手紙が上手に捨てられない。

友人、知人、読者の方。沢山残ってる。

遥か昔のものは整理しようと思い引っ張り出したが

結局また、ほとんど仕舞い込んでしまった。

何故?

この漫画を読んでいる方なら

分かってくれます、よね。

Peace!

浅田弘幸

LOVE

J・C

●ジャンプスクエア・H20年12月号～H21年3月号掲載分収録

JC

テガミバチ

LETTER BEE

7

浅田弘幸

集英社

テガミバチ

LETTER BEE

7

浅田弘幸

集英社

9784088746784

1929979004385

ISBN978-4-08-874678-4

C9979 ¥438E

定価 本体438円＋税

雑誌 43088－78

ゴーシュの足跡を追って訪れた氷河の里は、なんとニッチの生まれ故郷だった。村人の警告を振り切り伝説の生物「摩訶」が生息するという地底湖へと向かったラグは、そこでニッチの出生の秘密を知ることに…。

ジャンプ・コミックス

http://www.tegamibachi.com/

http://jumpsq.shueisha.co.jp/

http://www.asadahiroyuki.com/

ケニッ!?

JUMP COMICS

テガミバチ

LETTER BEE

7

「ブルー・ノーツ・ブルース」

浅田弘幸

ラグ・シーイング＼Lag Seeing---------- レターバーチ＼LETTER BEE
ニッチ＼Niche---------- ラグ・シーイングのディンゴ＼Lag´s DINGO
ステーキ＼Steak---------- ニッチの生き餌？＼Niche´s live bait?

ラルゴ・ロイド＼Largo Lloyd---------- 郵便館「バチハイズ」館長＼BEE-HIVE Master
アリア・リンク＼Aria Rink---------- 郵便館「バチハイズ」副館長＼BEE-HIVE Sub Master
サンダーランド・ジュニア＼Thunderland Jr.----- AG生物科学諮問機関第三課・「バチハイズ」医療班＼Third Bioscience
advisory panel of AG division・Head doctor of BEE-HIVE Medical team

コナー・カルフ＼Connor Culh---------- レターバーチ＼LETTER BEE
ガス＼Gas---------- コナー・カルフのディンゴ＼Connor´s DINGO

ザジ＼Zazie---------- レターバーチ＼LETTER BEE
ワシオルカ＼Wasiolka---------- ザジのディンゴ＼Zazie´s DINGO

ジギー・ペッパー＼Jiggy Pepper---------- 速達専用レターバーチ＼（Express Deliverer）LETTER BEE
ハリー＼Harry---------- ジギー・ペッパーのディンゴ＼Jiggy´s DINGO

モック・サリバン＼Moc Sullivan---------- レターバーチ＼LETTER BEE

精霊になれなかった者＼Person who was not able to become spirits of the dead--------- 区政府細織「リバース」の首謀者＼The ringleader of "Reverse"

ノワール＼Noir（グース・スエード＼Goos Suede）-- 「リバース」の略奪者。元レターバーチ＼Marauder of "Reverse"（ex LETTER BEE）
ロダ＼Lode---------- ノワールのディンゴ。グース・スエードの元ディンゴの名＼Noir´s DINGO　The name of ex Goos´s DINGO

シルベット・スエード＼Silvet Suede--------- グース・スエードの妹＼Goos´s sister

アヌ・シーイング＼Anu Seeing---------- ラグ・シーイングの母。現在行方不明＼Lag´s mother（missing）

テガミバチ

LETTER BEE

7 「ブルー・ノーツ・ブルース」

第二十三話 「ブルー・ノーツ・ブルース」……13

第二十四話 「摩訶と人」……55

第二十五話 「ひとりぼっちの二百年」……97

第二十六話 「精霊の庭」……137

すべてのもののなかで
先立つものは
「こころ」である

すべてのものは
「こころ」を主とし
「こころ」によって
つくりだされる……

（「アンバーグラウンド教典」第一偈より）

ちはー!!

「BEE」のザジです!

集荷に来ました——!!

ザジ…!

よー ハンナさん!

なかなか来れなくて悪ィーね!

「テガミ」たまっちゃっただろ?

それがねぇ…

あんたが来る頃かと村中で集めて置いといたら

ないんだよ…

!

今村の自警団が調べてるところなんだけど……

まったくひどい奴がいるもんだねぇ…!

ガッ

また「テガミ」の盗難かよ

最近やたらと多いぜ…

これも例の「リバース」ってのが関係してんのか？

何なんだよ

こんな田舎に政府の秘密をあばく「テガミ」でもあるってか？

……

ラグ達は「略奪者」の足跡を追って氷河の里か…

何ごともねえといいけどな……

第二十三話 「ブルー・ノーツ・ブルース」

さっきの「二百年ほど前にうまれた」…って

どういうこと!?

ニッチ!?

「にじゅうねん?ほどまえ」?

え?

にねん?ほど?

ん!?

んー…

わかんないけど…(どれもおかしいけど…)

あの里がニッチの生まれた所なんだね?

ニッチが憶えてるってことは最近まで居たっていうこと?

ニッチがあかぼーのときだった!

あかぼー…?赤ん坊…?

ニッチって赤ん坊の時の記憶があるの!?

なんとなくなんかあかぼーだった!

…それ……ほんとに憶えてるの……?

でも…
じゃあ
ニッチのこと
しっている人も
いるかもね！

町に着いたら
聞いて…

ラグ…

いわない
ほうがよい

ニッチの
ことは

ト

あ…

ニッチ…!?

!?

……

洞窟…?

おい!!!

そこで何をしているんだ!?

それ以上神聖な場所に近付くなよ!!

え…あ…すいません!!

…おい町の者じゃないぞ!!

テガミ……

テガミバチだ!!

えっ…

すぐに町長がまいりますので！

旅の方とはしらず失礼しました！

い…いえ…

こんな辺境によくぞ来て下さいましたね！

は…はい

さ!! どうぞ!! すわって!!

寒かったでしょう！

おなかへってますよね!?

捕れたばかりの新鮮ピコピコ活け作りをお試しあれ！

あとフリーズバーガーにアイスポテトに氷いちごに…

あっ…いえっ!! あのっ…

ビチ ビチ ビチ ビチ

お…

おかまいなく…

ではアイスワインなどはいかがかな？

お酒!? ですか!?

おっとと！これは失礼!!
もっと年パイの方と思ったもので…
ヒッ
ハハハ
私が町長のハリ・トーノフです！
ニコニコ
ようこそ氷河の里「ブルー・ノーツ・ブルース」へ！

ずわいがには!!?

む!?

ニィィィィ――ッチ!!!
爪!!爪!!
肩に爪ささってる!!!

ぱっぱっ

グサァァァ

こ…こちらでよろしいですか?

なかなかわがままちゃんですな…

あ…いえ…
え!?
ずわいがに?

ずわいがには大丈夫です!!

この子は相棒のニッチとステーキです

すみません人みしりなもので…

ほー!!
まだ幼いのに立派なものですな!!

しかしあなたもですよシーイングさん!

あの「ヘラジカ頭」の悪路をよく歩いてこれましたね!

あそこは地元民でもなかなか……

あ…はい!
でも…
……

「あれ」……には…

……

本当に驚かされました…

あれ？

ああ！

「ヘラジカ頭」の角氷柱のことでしょう？

ここでは当たり前の光景ですがね！

…やっぱり「あれ」には気付いてないんだ……!!

まだ正体もわからないし……黙っていた方がいい…

そっ…それで!!「黒ずくめの男」のことですが……

ええ…
この者が見かけたようです
はい！真っ白いいでたちの少女と一緒でした
そっ…その人です!!
その人はどこで何を……
まず町長に報告しなければとここへ来てしまって
戻った時にもう姿はありませんでしたが……

あなた方が歩いていた氷河湖路です
あの先にある「洞窟」の方に向かって歩いていきました

あの大きな洞窟……!!
ありがとうございます!!すぐ調べます!!
いこう!!ニッチ!!

まち
なさい!!!

あの洞窟は
我々にとって
何よりも
神聖な場所…!!

政府の方であろうとも
入るのを
許すわけには
いきません!!

それに
その男が何者か
わかりませんが……

もし洞窟に
入ったのなら
無事では
すまないでしょう……

なにしろ……

あの洞窟は
「摩訶」の住処である
地底湖……

「ブルー・ノーツ・スケール」に
つながる路
なのですから……

!!?

……

ま…「摩訶」の…!?

伝説の生物の生息場所を…ご存じなんですか…!?

もちろんです

この里には語りつがれてきた伝説がありますからな……

町長さんは先祖代々長の家系でね

ひいおじいさんの代には学者が本を書きに話を聞きにきたくらいですよ

この本……ハチノスで読んだことがある

残虐かつ美しく――……

高い知能を持ったといわれる幻の生物「摩訶」――……

遥かなる
遠い過去

湖を間にへだて
「摩訶」と「人」は

互いにその存在を
認めながら
共存していたという

金色に輝く
幻想的な姿が
闇空の中
舞い上るのを

「人」は「摩訶」を
神聖な生き物
として崇め

大勢のブルー・ノーツ・ブルース
住人が目撃している

「摩訶」はこの地を
守る存在として
「人」の「こころ」に
恩恵をもたらしていた

そう……

人から
「汚れたこころ」が
生まれるまでは……
エドウアール・セザンヌ
「摩訶のヒント」より抜粋

「汚れたこころ」…？

この里の
あさはなかる者が

食べてはいけない
「禁断の実」を
食べてしまった

「摩訶」は
それに失望し

そして二度と
「人」の前に
現れなく
なってしまったのです

呪われるのは勝手だが……

この地では「摩訶」が神だということをお忘れなく…

シーイングさん

ピチャン
ピチ…
ヒュ
ガロガロ
ボボ
二百年ほど前――

ブルー・ノーツ・ブルースは飢饉に見舞われた……

町からは全ての地熱が失われ
わずかな畑が凍りついてしまったのだ

多くの民が死んでいった

生き残った者のなかにセリカという
胎に子を宿した女がいた

『まかのすみかちていにあるみずうみ』
『そのみずをのめばせんねんいきられる』

飢えた「こころ」が生み出す御伽噺…
だが……

欲深く
命に執着した
セリカは

「人」が
神聖な場所として
足を踏み入れる
ことのなかった
洞窟へ足を…

踏み入れてしまう――

時がたつにつれ
地熱は
少しづつ回復
していた

飢饉は
食いとめられた

「人」は命を
つなぐことが
できたのだ

だが
ある日

セリカが
帰ってきた

セリカは誰とも話さず

数か月食事もせずに生き続け

子供を産むとすぐに死んだ

それを見た全ての者は

「人」が呪われたことを知る

セリカの汚れた「こころ」が生み出した恐ろしいそれは……

双子の赤子――……

「摩訶」を真似たような
「海色の瞳」
「金色の髪」
!!!
「獣の爪」……
呪われた双子は水を与えるだけで二十年生きた
「赤子の姿のまま」で……

そしてある日こつ然とその姿を消したのだ
……
ニッチは…本当に……
二百年も前に生まれてたのか…？
…呪…われた……

子……
…として……
あ
ひっこんだ…
……
おわ
ふたつ…
……
おまえが「さよなら」にかなしむなら
ニッチはラグのそばにいる

くっ…

ぼくは何を気にしているんだ…!!

ニッチはぼくの大切な友達なのに…!!

ニッチが呪われた子のわけがないじゃないか……!!!

ラグ!

ガシャーン!

しらべにゆくか?

どっく!!!

……

ニッチ……

どうくつだよ…

ニッチはラグの相棒なのだ

ラグがゆくなら

どこへでもいっしょについてゆく！

……
…ラグ？

ありがとう…
ニッチ……

いこう…
一緒に…

いこう……

「摩訶(マカ)」の洞窟(どうくつ)へ

……!!

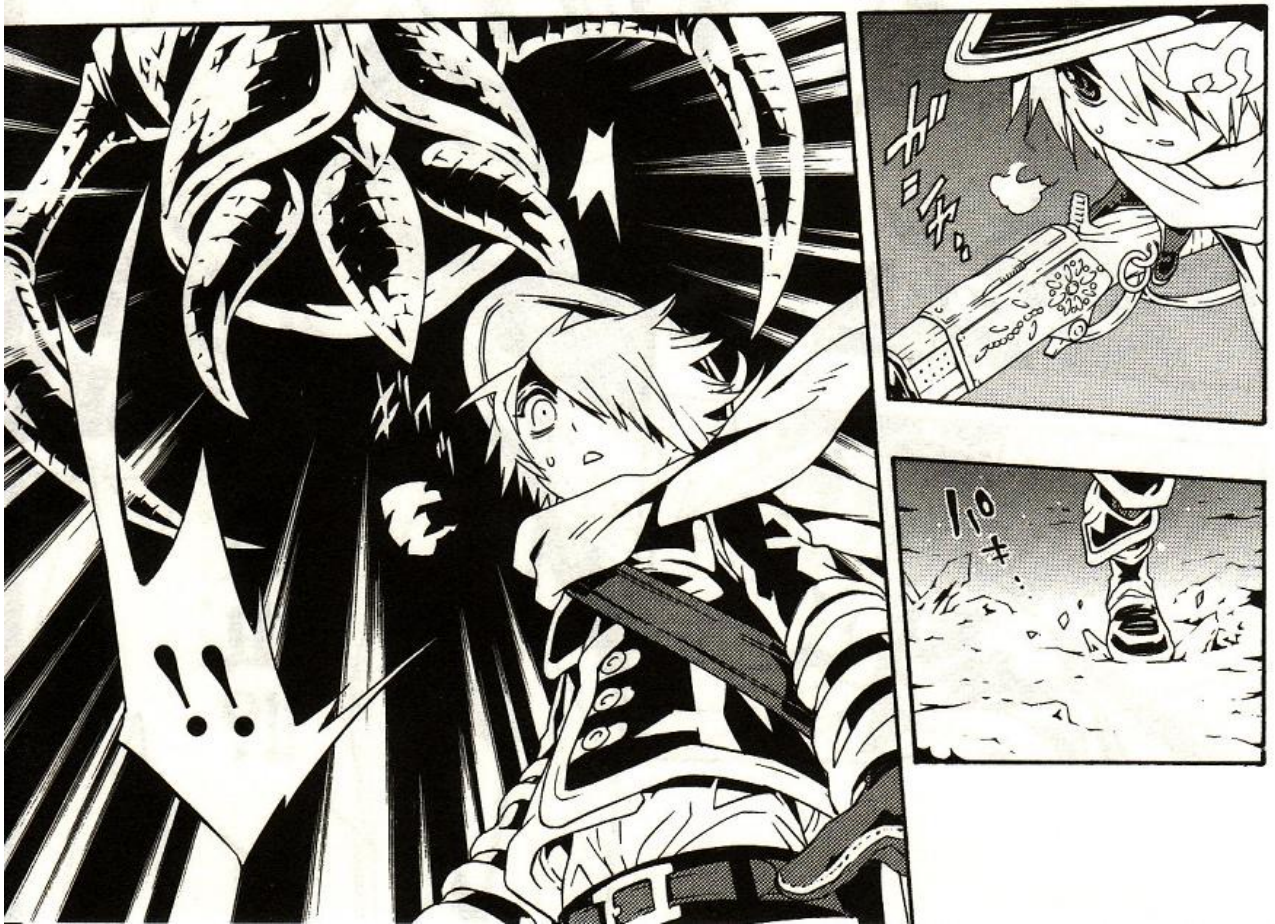
あの子(こ)達(たち)…

……!!

!?

……まさか……
あの…ディンゴの娘は……
大きな……引きずられた跡…
やっぱり洞窟に何かがあるんだ…！
いこうニッチ…!!

すごい…氷の柱……
氷のトンネルだ……！


ガシャ
!!

が…
ガーディアン
鎧虫(ガイチュウ)!!?

こ……
これは…

……

こ……

氷漬けの……

鎧虫…!?

ここにも…
ゴーシュの心弾銃の薬莢が…!!
いつもの鎧虫と形はどこか違うけど…… 「これ」も……!
ヘラジカ頭の「あれ」もやっぱり鎧虫なんだ…!!
「あれ」はゴーシュがここからおびき出したのか……!?
そうか…
鎧虫は体内に「こころ」を響かせなきゃ倒せない……
この鎧虫達は凍ったまま……
まだ生きているんだ……!!

……
ニッチ…!?

ニッチ…?

……

地底湖(ちていこ)……

これが…

ま…

ま…

摩訶…!?

ニ……ニッチ!!

どんな生き物かわからないんだ

さがって……!!

これは……めちゅら……

めずらしい…

ふぉー…

訪問者だわ

へ
二百年ぶりね
(にひゃくねん)

妹(いもうと)よ……
ピラ

はーー…
ヒマですねぇ…
カフェ・オレでも
のみましょうか…
あれ？
のんでた…
しずかねー…
だれも
いない家…
……

これが……
「摩訶」……

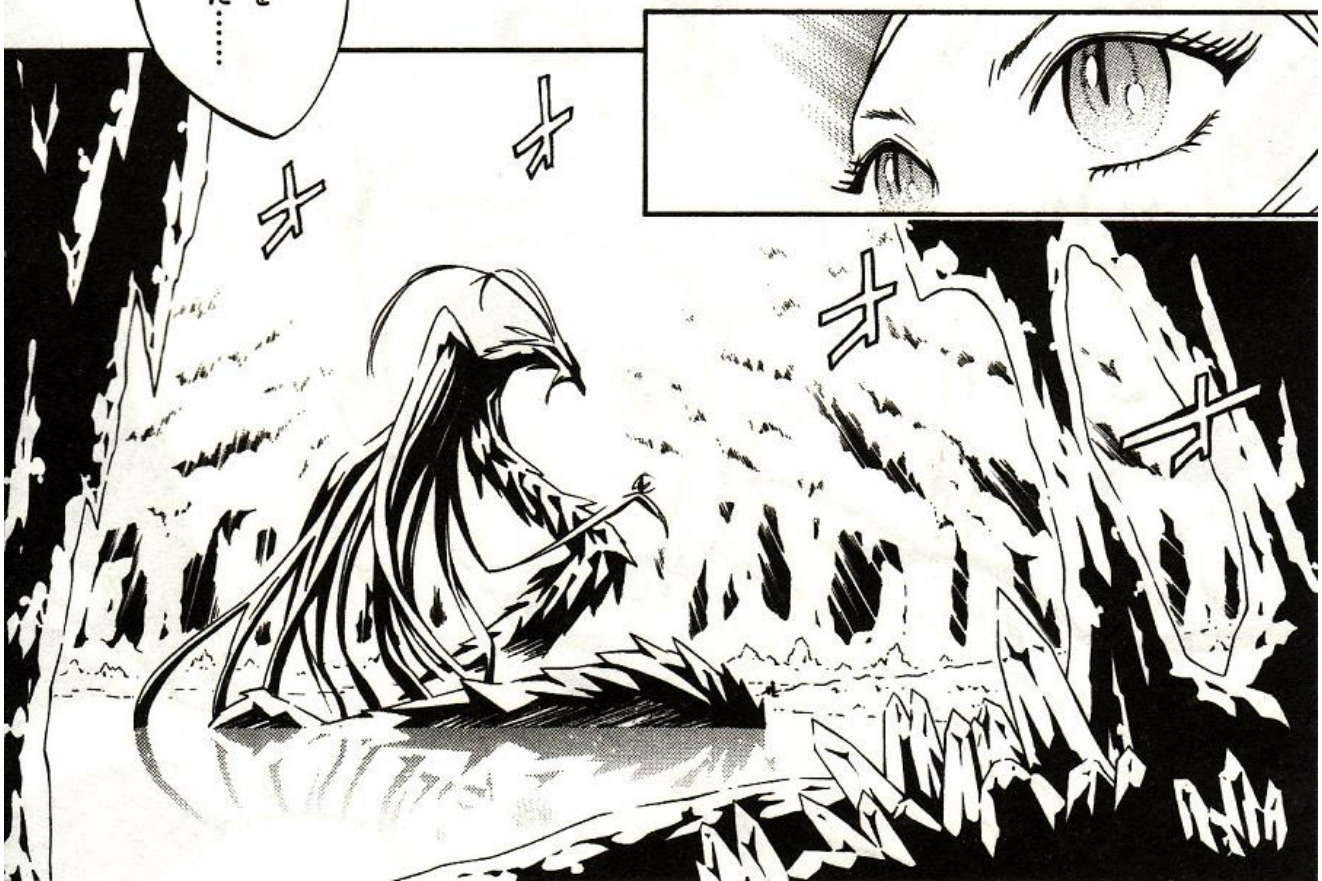
二百年……
ぶり……？

第二十四話「摩訶と人」

お姉(ねえ)さん……!!

ち…町長!!
あんな子供が本当に洞窟へ!?
あの「金色の髪」…!
相棒の少女は「摩訶」の子に違いない!!
「摩訶」に会おうとするのは必然ではないか!

いつもは深い霧に包まれ前に進めないこの路が
恐ろしいほどに視界が晴れているのがその証拠!
「摩訶」が「子」を招き入れたのだ……



あっ…
あのっ
は…
はじめまして!!
ぼく!! ラグ・シーイングといいます!!
ニッチ…… 妹さんとは友達であり!! 相棒…えと…同僚です!!
その… お姉さんは本当に……
……
その……
あの…
すみません……
まずっ…
そのっ……

パンツ

はいて下さーい!!!!

パンツおいで下さい？
はいて下さい!!
でっ…できたらその…胸も……あの……
胸の方もお願いしたいのですが……!!
なんかニッチも…その……やたら気になるようですし…
……

あ…ありがとうございます！
とってもたすかります!!
「ニッチ」……
ちょれ…
それが今の名か？妹よ……
それにしてもなにかしら
その姿は

「つるぺたん ちんちくりん」にも ほどがある！
成長をすっかり 忘れてしまったか 妹よ…？
いもとちがう!! ニッチは おまえなど しらないぞ!!
成長は これからすっかり かます!!
かます…？ 何も 憶えていない のだな…？
忘れて しまったのか
「人」が 私達に したことも ……
！
……
…うむ……

「摩訶」はここに「人」の匂いを感じていないようだ

私もそう思う

そこの……

お前は「人」か？

それとも…

「人」の形を成した

「何」かなのか…？

……

えっ？

どれ…

割って中身をたしかめるか

わって？

ラグ!!
ゲボア!!!
ヌニャ
わあっ!!!

ニッチ!!
……ほう……
ちんちくりんでも剣はつかえるようだな

ラグをいたくするやつは

ニッチがやっつける!!

ディンゴ!として!!

ディンゴ…?

う…

うわあああ!!!

!!

「摩訶(マカ)」…!!!

「摩訶(マカ)」なのかアア――!?

おおお!!!!!

ち…

町長(ちょうちょう)さん……!?

はうあ〜「摩訶」よ!!!

なんと神々しいそのお姿…!!

こんなに近くで拝見できるとは……!!

私共は氷河の里に暮らす者です!!

あ…あなたは誰です!?
私は「摩訶」にお話しがあるのですよ!
町長…!!

あれも「摩訶」の子では……!?
なに!? だが双子と…
「摩訶」はもう長い間「人」とかわす言葉は失っている

な…ならば伝えて頂きたい!
あ…こら勝手に!!
私達はあなたに認められる正しい「人」になるため何代も努力を重ねてきたのです!
私達は「摩訶」と共存できる「人」になったのです!

「人」を誤解しないで下さい!
もう昔のままの「人」ではない!!

我々はセリカのような「こころ」の汚れた「人」とは違うんだ!
おい今その話はあまりしなくても……

……
何も知らないようだな……
そこの者……以外は
……
？

「摩訶」はここでこの地だけを護ってきたにすぎない
もともと「人」などに興味はないのだ

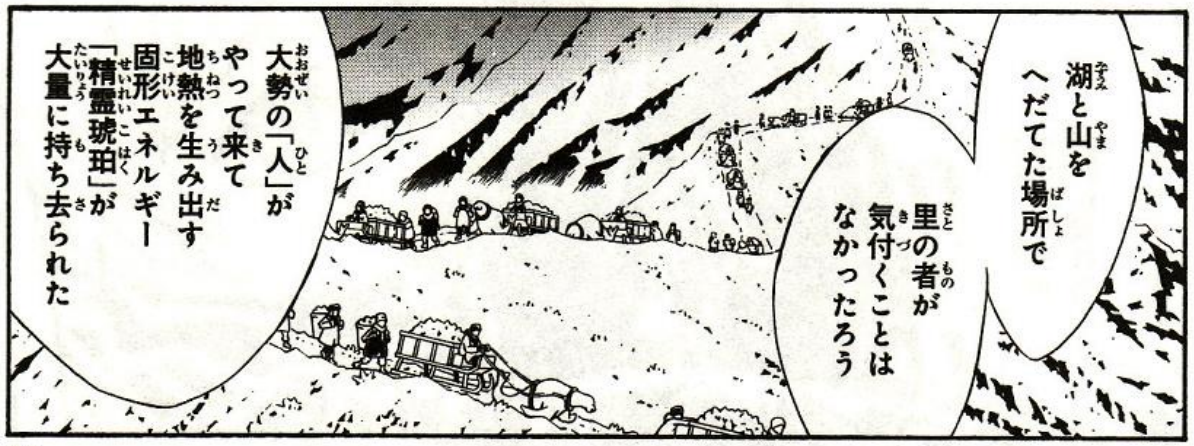
しかし汚れただの正しいだの
お前達が口にすると滑稽だな
少し……その話をしてやろうか…
ドキ
お前……！こんな時になにやってんだ!?

「人」の「こころ」を
感じとって
しまったのだ

二百年前
この地の地熱が下がりはじめた

大掛かりに…だが ひっそりと
「精霊琥珀」の採掘がこの地ではじまったからだ

琥珀の採掘!?
まさかAG政府が…


湖と山をへだてた場所で
里の者が気付くことはなかったろう
大勢の「人」がやって来て地熱を生み出す固形エネルギー「精霊琥珀」が大量に持ち去られた

「精霊琥珀」を失った畑は枯れ

里には飢饉が訪れて大勢の「人」が死んだが

「摩訶」はここで自らの役目を果たしながらそれを静観していた

やくめ…？

そこにある日――

傷を負い今にもこと切れそうな…

身籠った女が洞窟に現れた

去れ……
人よ……
ここから去れ……
できません
わたしはここへ死ぬためにきた
食べるなりなんなりして下さい
ここから出ていけば里の人達に肚の子まで殺されてしまいます
何の気まぐれだったのだろう
「摩訶」は「人」の話に耳をかたむけた……

地熱が戻るように地の守り神である「摩訶」に生け贄を捧げるべきだと……

里で身寄りのない私が選ばれました

子供が産まれるまではとお願いしたけれど受け入れてもらえず

私が逃げ出そうとしたので大勢の「人」に殴られ……ここへ放り込まれたのです……

夫は飢えて死にました……

私ももうすぐです…

「摩訶」さま……

お願いです……私が生きているうちに……この命をもらって下さい

かわりに子供を助けて……

子供だけは生きさせてあげた…いの…

懇願しながら息をひきとろうとしている女…

「摩訶」は

はじめて「人」の「こころ」に触れた

その時

一粒の「涙」が……

こぼれた――……

「人」よ……

おまえの「こころ」をもらった

願いはじき叶うだろう……

セリカは子を生み落とした

長を呼んで…!!

祟り…

祟りだ!!

「摩訶」の影響を受けた双子を――…

産声ひとつあげないとは…

なんと恐ろしい……

セリカは死んだのか…?

ええ…これを産んですぐに……

そうか……

それだけが救いだな……

二十年たっても「摩訶」は姿を現すことがなく

なぜ赤子のままなんだ!?

セリカは洞窟で一体なにをしたんだろう

双子は水だけを与えられ

それでも生き続けていた

きっとひどく「摩訶」を怒らせたんだ

「呪われた摩訶の子」の話は東の里でも噂になりはじめています!!

これ以上ブルー・ノーツ・ブルースを汚すわけにはいきませんよ…長!?

長…!! 決断を!!

ココ
ォー
忌まわしき事柄は湖に凍らせた!!
後世には立派な史実を伝えようではないか!!

の…
呪われた子じゃなかった…?
……
そんな…
双子が姿を消したのは……

全部町長の先祖が招いたことか!?
あんたも知ってたんだな!? 知っていながら…
……
わ…わしだって生まれる前の話なんだよ!!
史実というのは断定できない仮説であり ただの通説であり……

!!

愚かな「人」よ……

気がかわった

今度は私の気まぐれだ……

「人」……

消えてなくなれ……

う……!!!
うわああ
アア!!!

あぶない!!!!
ほげあっ

くっ…
!!!

ラグ!!

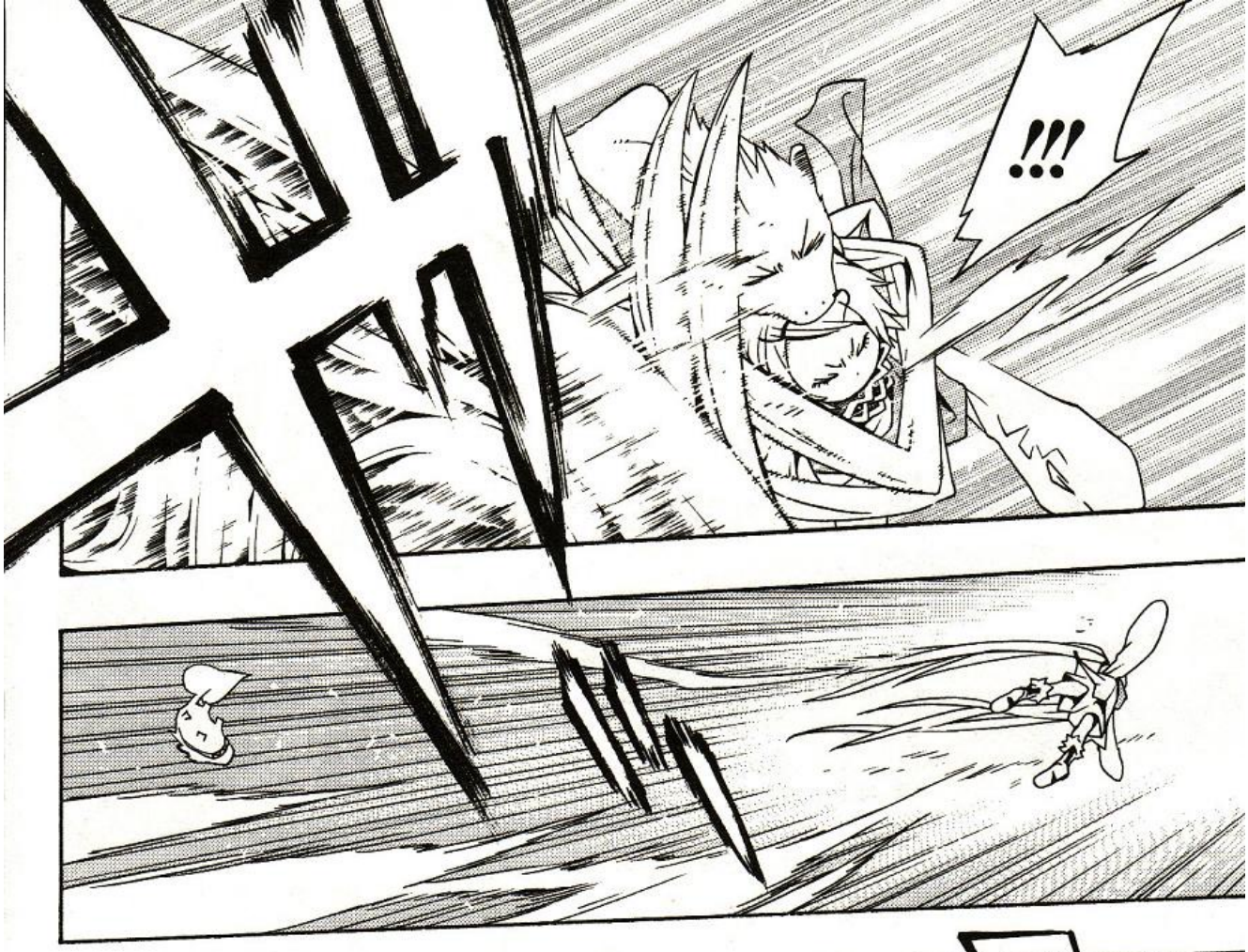
…

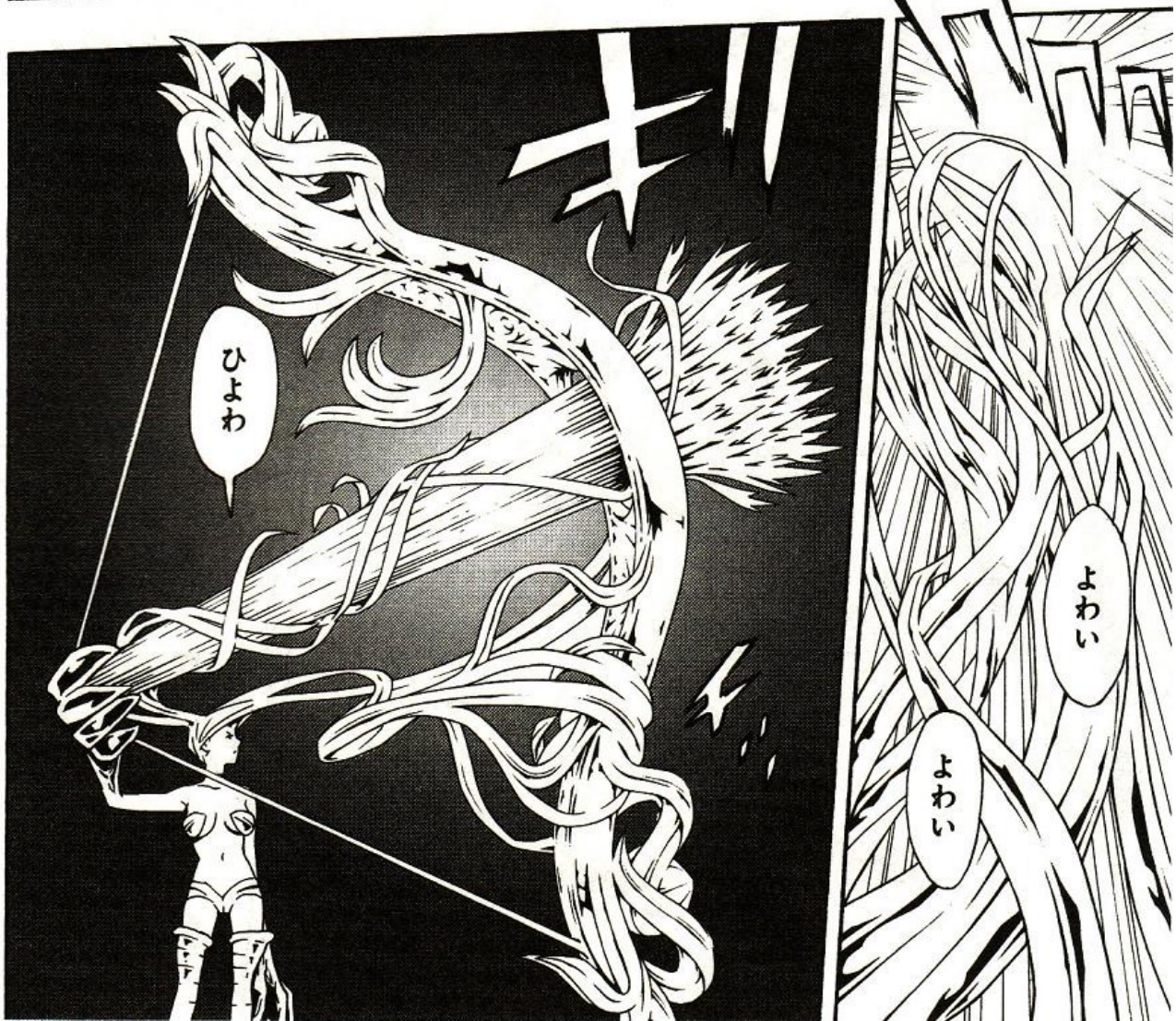
何故「人」をかばう……？

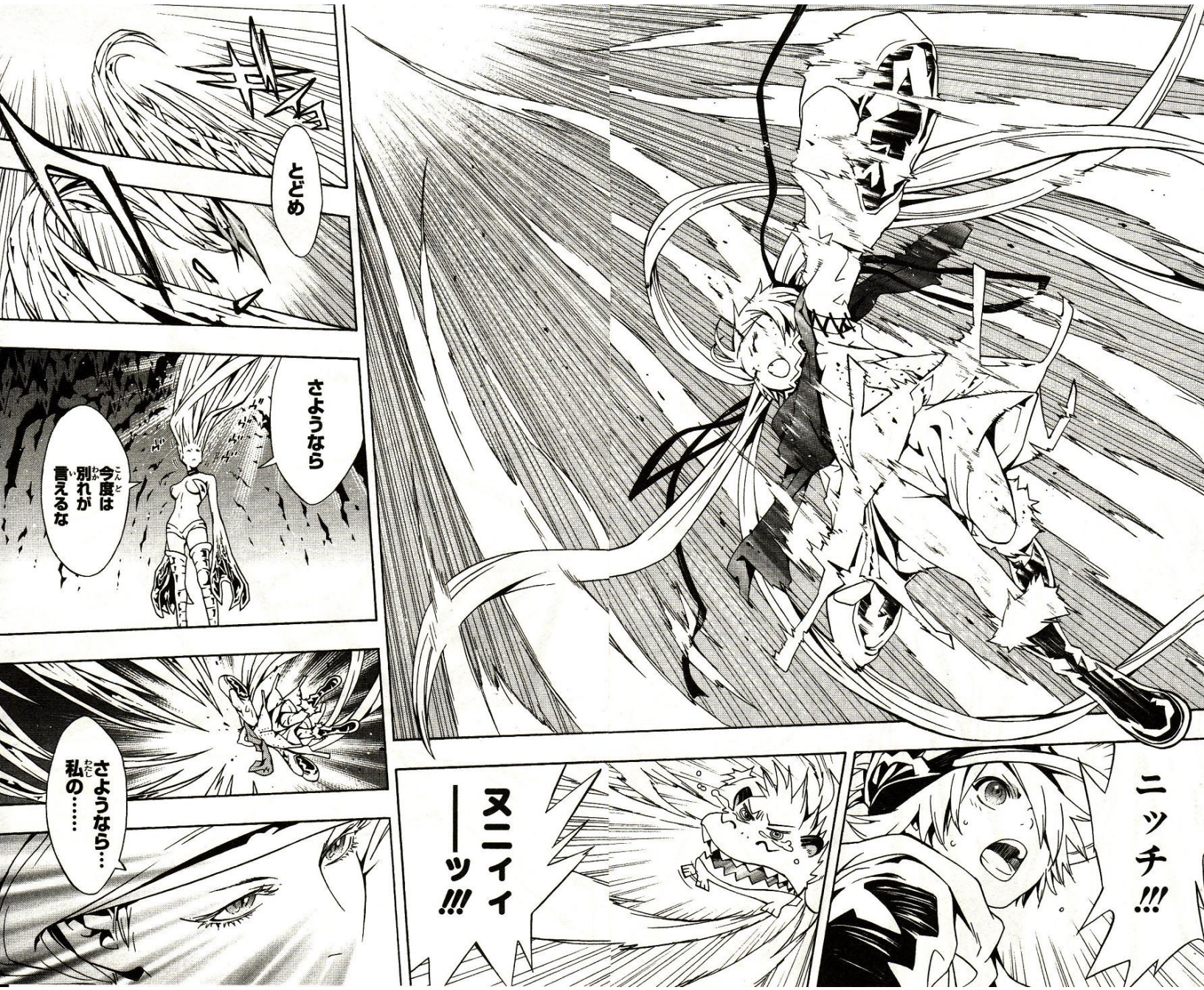
オ
オォ
妹よ…！
あそび
ではない！
しごとだ！
ラグのしごとは
「テガミ」の「こころ」を
はこぶ！
ニッチは
ラグをまもる！
なにが
あっても
それは
かわらない!!

ニッチ…!!
にっ…逃げろ!
ぼくは……
くっ…
ぼくはニッチのために…
何もできないのか……!?
俗世界で成長もとげられず
「人」の下僕として付き従うことを選んでいようとは……
哀れな妹……
おまえも消してあげた方が良いか……
ドドドドドド
ギ

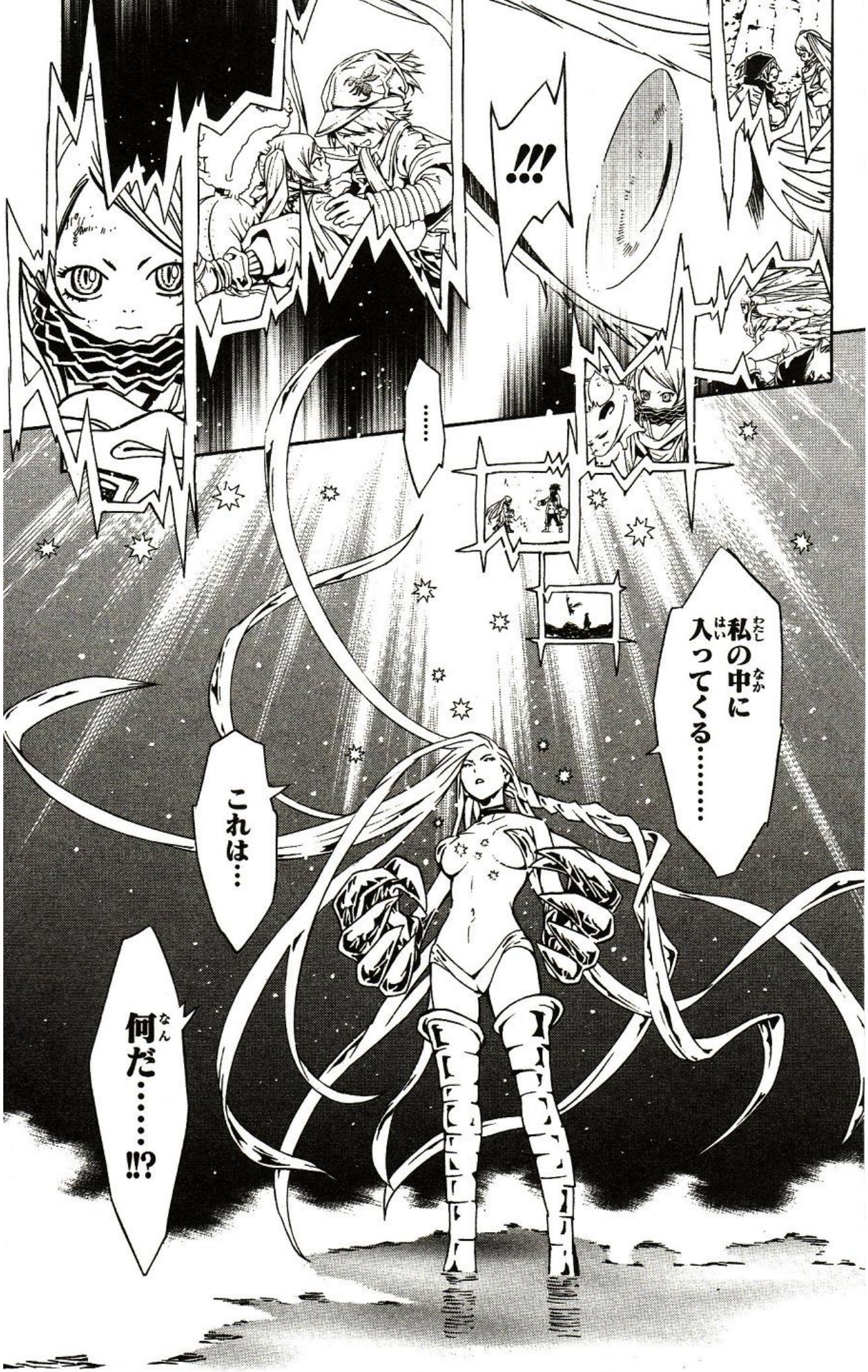
ヌ…!?
のろま！


!!!


よわい
よわい
キリ
ひよわ

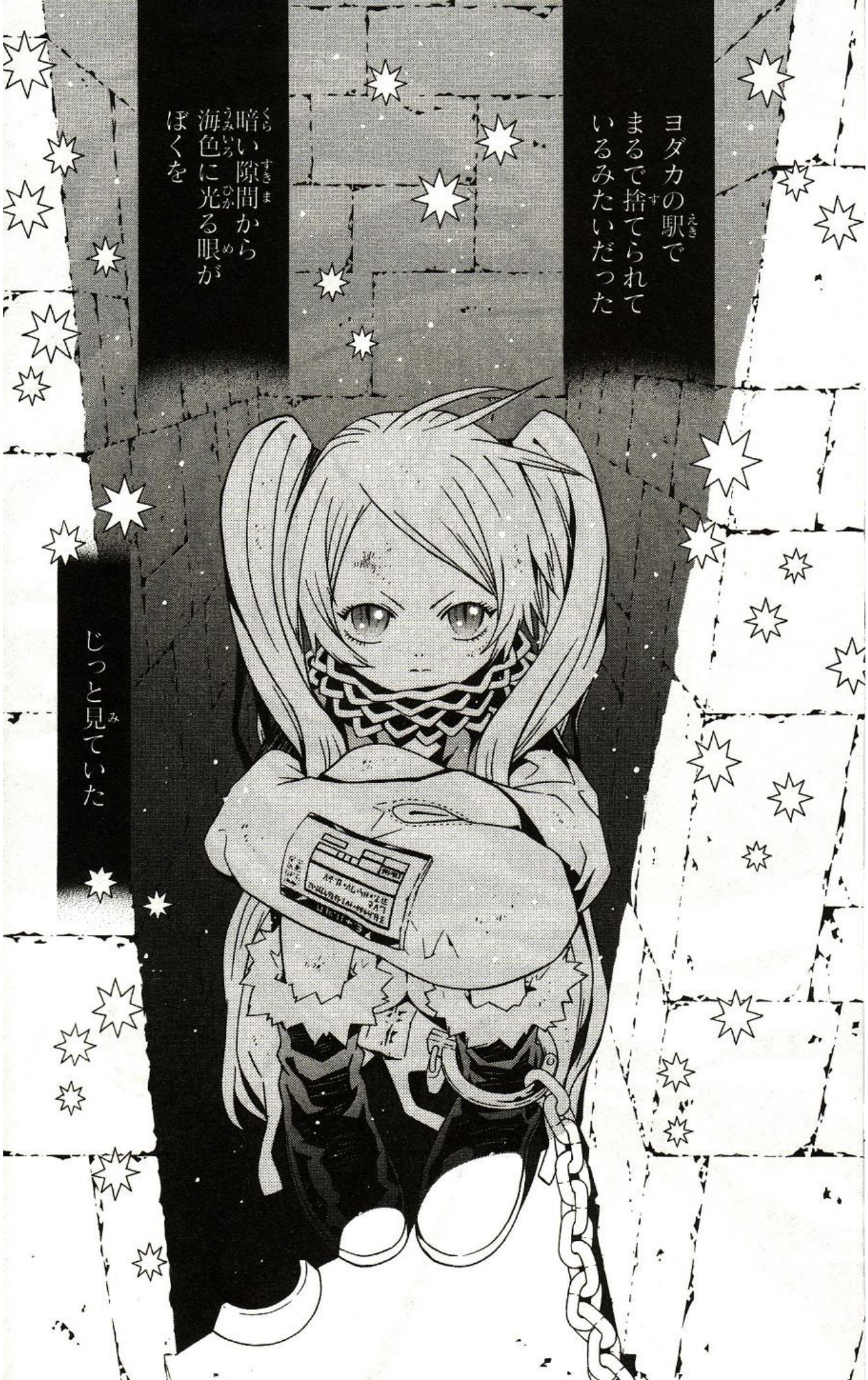

とどめ
さようなら
今度は別れが言えるな
さようなら…私の……
ニッチ!!!
ヌニィィィ——ッ!!!

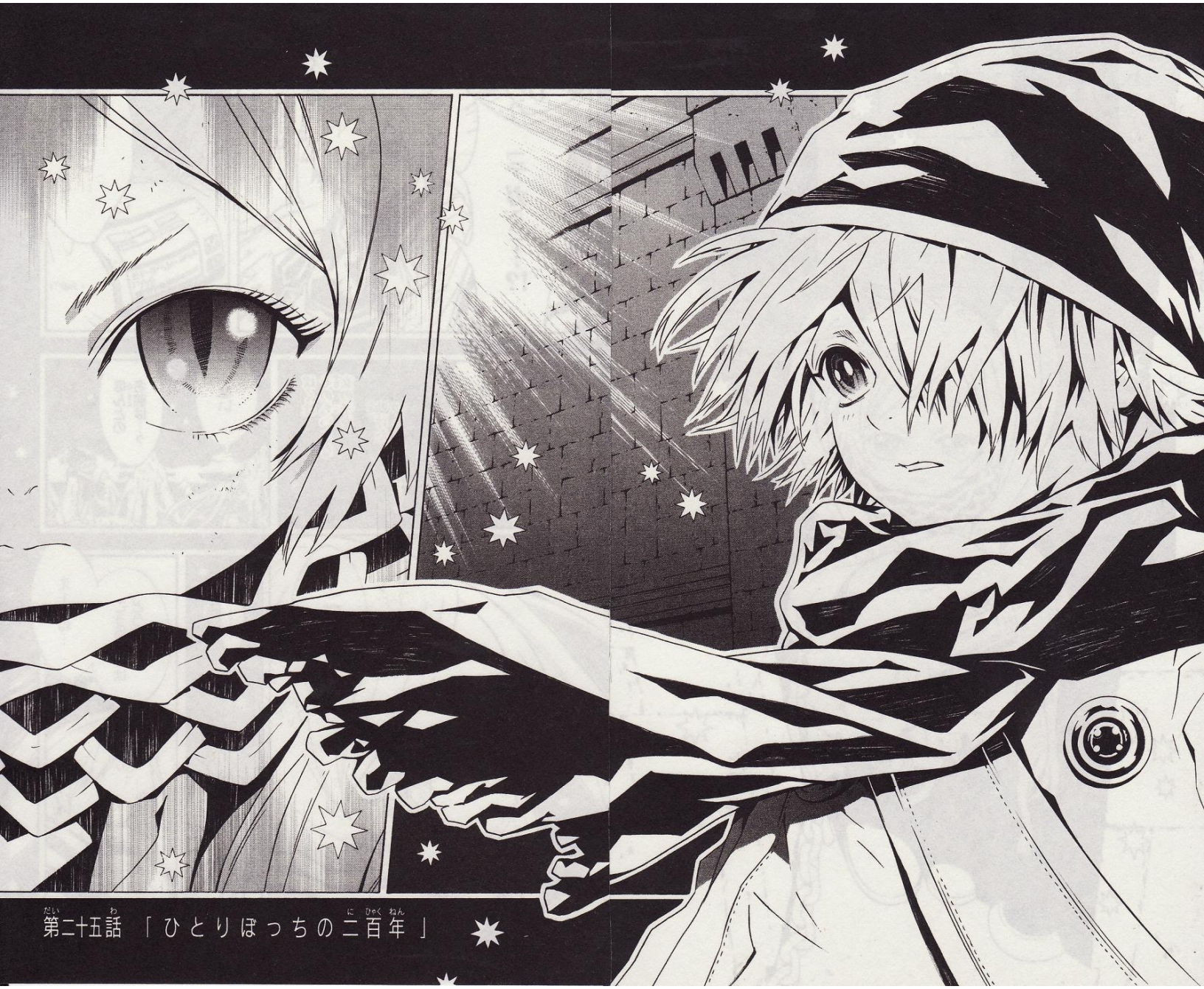
いもう……
!!


!!!
……
私の中に入ってくる……
これは…
何だ……!!?

a rude sketch

カバーイラストのラフスケッチA


ヨダカの駅で
まるで捨てられて
いるみたいだった
暗い隙間から
海色に光る眼が
ぼくを
じっと見ていた



第二十五話「ひとりぼっちの二百年」

右手のこれって配達用紙じゃ…

コナー…この子は……

「テガミ」…!?

ほんとの名前は…?

ない

ぼくはそのちいさな女の子を助けたつもりでいた……

それなら…仮でぼくがつけてもいい……?

えーとね…こうゆうのはどうかな…

……

ニッチ…

わたしにパンツをはかせた男はおまえがはじめてだ！

ははは…

でも……

ニッチとよべ…

ラグ…

くそおっ…

ラグ……

また……あえるとは……

うれしいぞ……

本当に助けられたのは…

「さよなら」は

かなしいか？

もしも…ぼくが「こころ」をなくしてしまって

ニッチのことを忘れてしまったら

ニッチはどうする…？

へいきだ

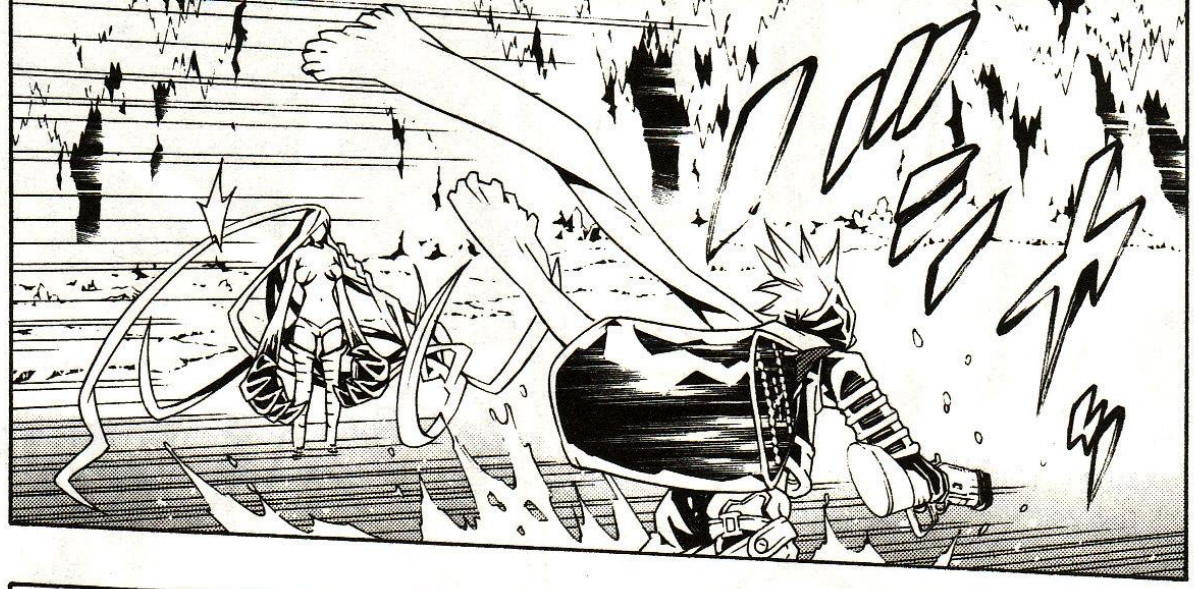
ニッチがラグを

わすれないからな

だからずっと

いっしょだ

私の中に…
何を入れた…!?
妹……
妹への…感情……
これは……
私に…撃ち込んだのは……
お前の
「こころ」…
なのか…!!?



ニッチ…

ヌニィ——ッ!!

ニッチ……!! しっかり!!

……

ずっと……

一緒……だと……？

「摩訶」と…

「人」が…

絆で…

結ばれる…

…か……

生意気なんだよ!!

愚かな「人」のくせに!!!

どけ!! わしが先だ!!

いてえな町長!!

いいから早く出口へ!!

自らを…

おい!! 千年生きられる水…もってきたか!?

少しだけな!

な!! なんということを…!!

町長!! あんたにはやらん!!

わきまえることすらできない生き物が…

そして「摩訶」の「こころ」を忘れ…!!
自分がされたことすら忘れて愚かな「人」に荷担する
哀れな妹!!
にゃげっ…
嘆かわしい!!!
にゃにもきゃもがにゃげきゃわしい!!!

ヌ
ゴボニィイ——ッ!!!
ゴボゴボゴボ
!!
ヌニ!!!
ステーキ!!
ニッチをたのむ…!!

「人」が……

愚かだって…!?

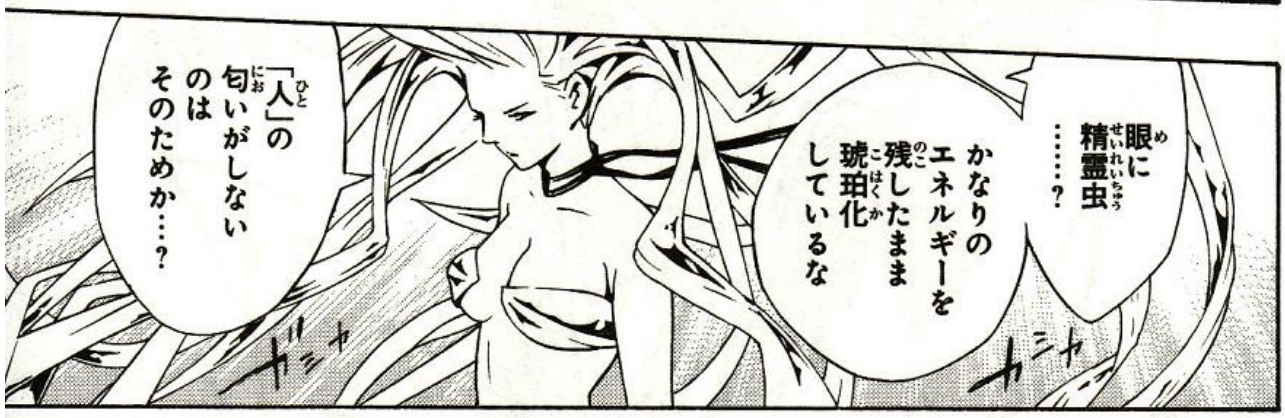
妹を傷つけるのは愚かじゃないのか…!?

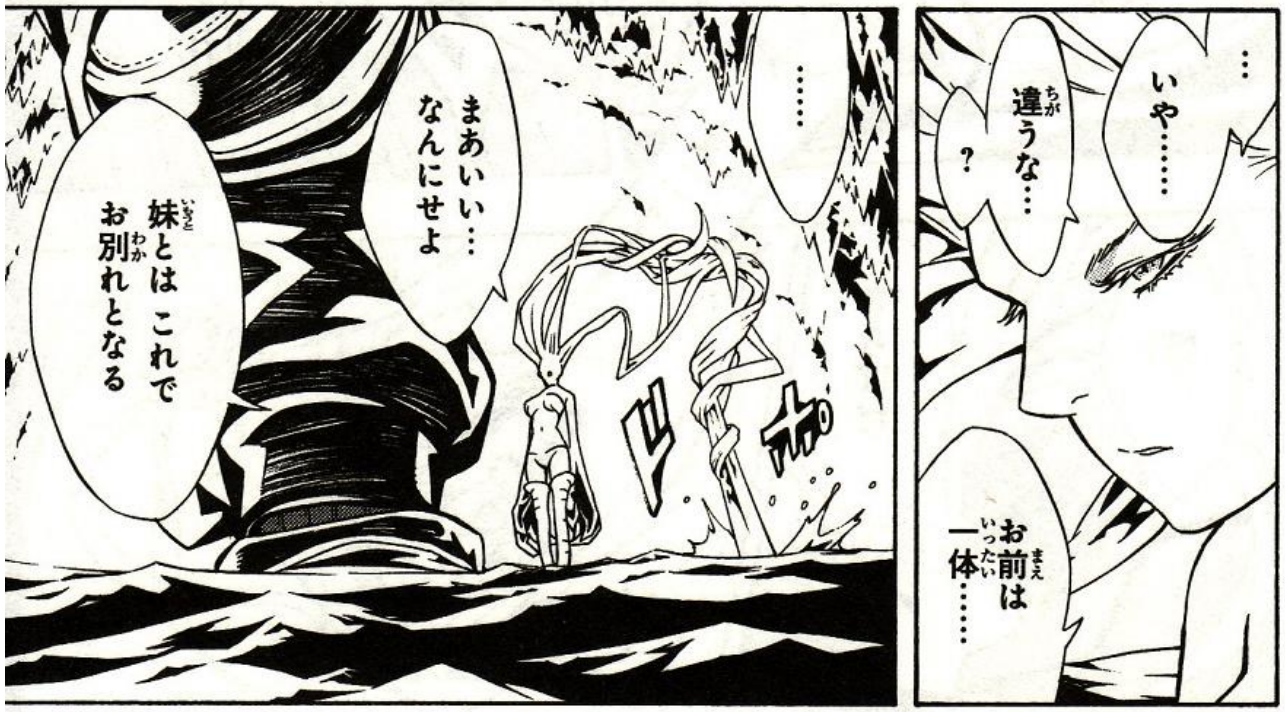
「摩訶」は愚かじゃないのか!?

愚かじゃない生き物なんているのか!!?

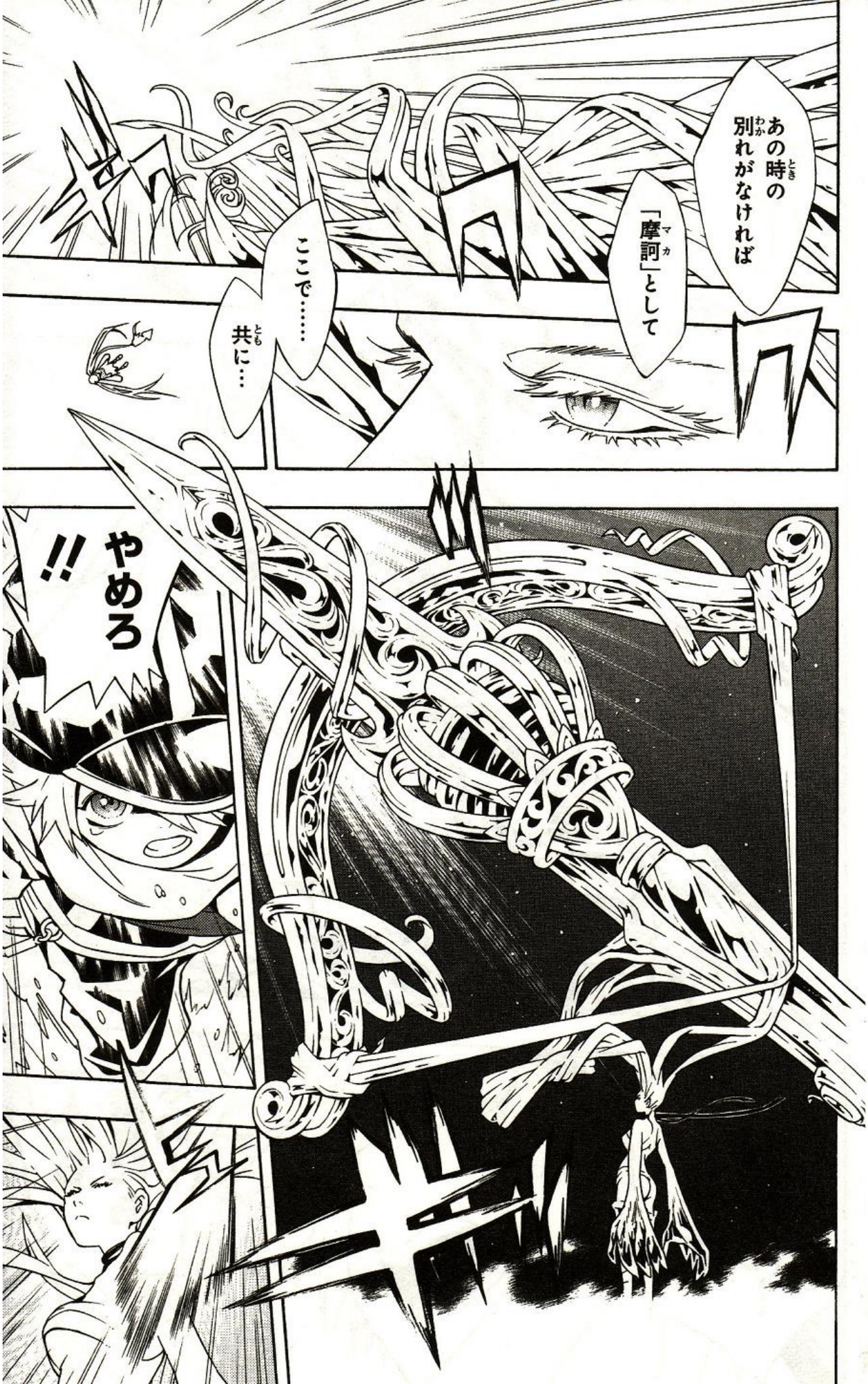
これ以上ニッチを傷つけるのなら

たとえお姉さんでも許さない…!!





!!
!!ヲノノトヘヘヘ
さらばだ
妹…

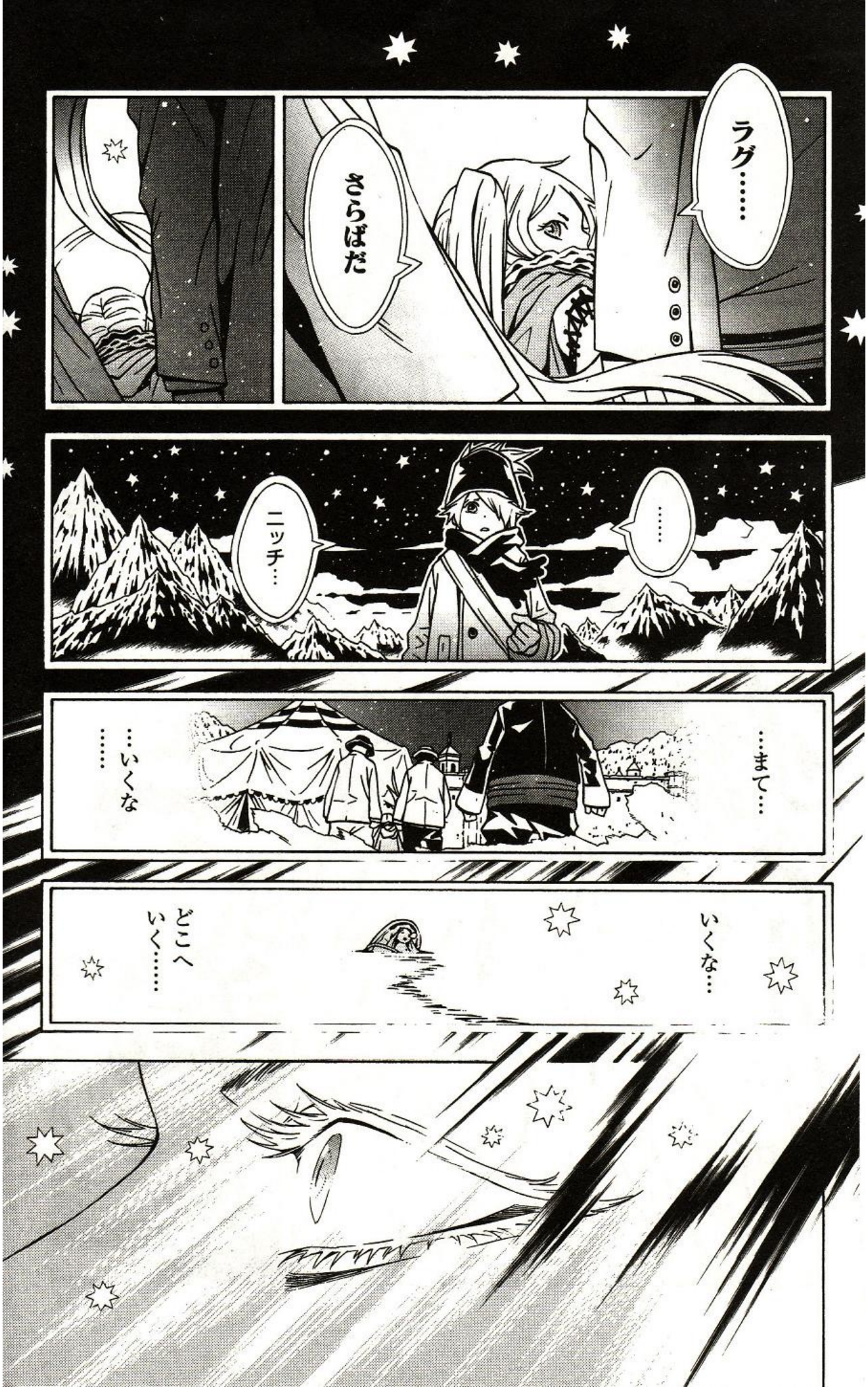

あの時の別れがなければ
「摩訶」として
ここで……
共に…
やめろ!!

!!!

「人」も「摩訶」もない…
ニッチはニッチだ…

ぼくの大切な
ニッチなんだ!!!

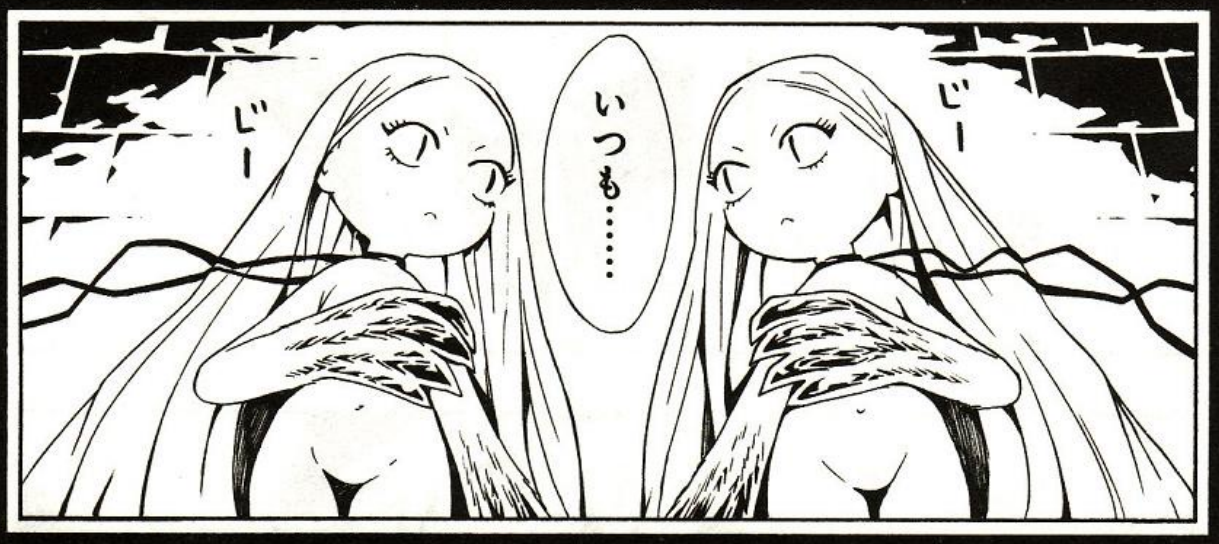
この子が届け物だな!?
腕の方は間違いなさそうですが……
いやー!! よく連れてきてくれた!!
「BEE」にかわってぼくが…
届けばいい!! ごくろうさん!!
まってろ 今チップをやるぞ
あ…
……
ニッチ…!

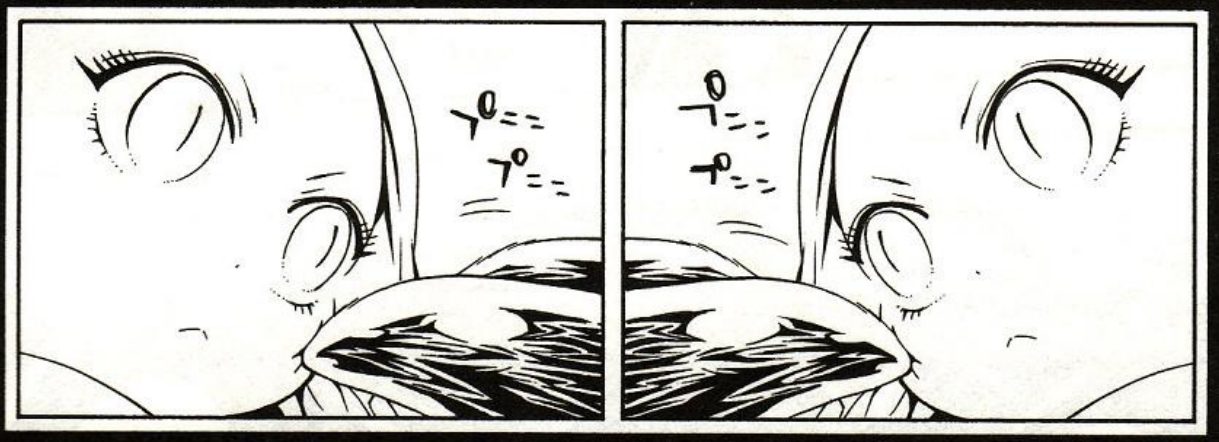

ラグ……
さらばだ
……
ニッチ…
…まて…
…いくな
……
いくな…
どこへ
いく……

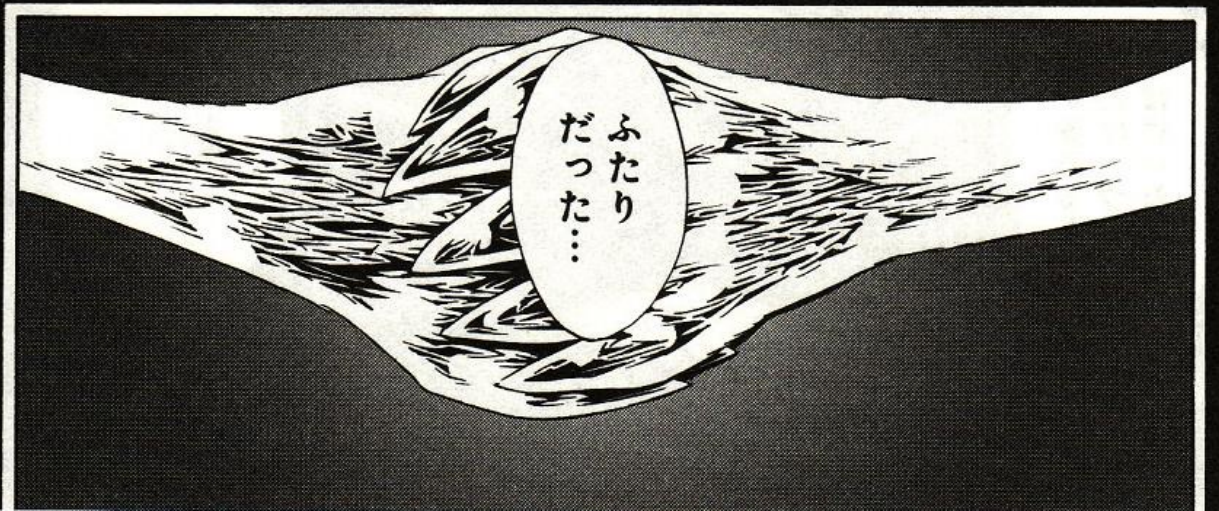
ニッチ…

……
お姉さん……

…いつも…
一緒だった…
憶えている……
星明かりの届かない暗い小屋……
目が覚めるとそれはいつもそばにいた……


ビー
いつも……
ビー


プニニ
プニニ
プニニ
プニニ


ふたり
だった…

おぞましい…

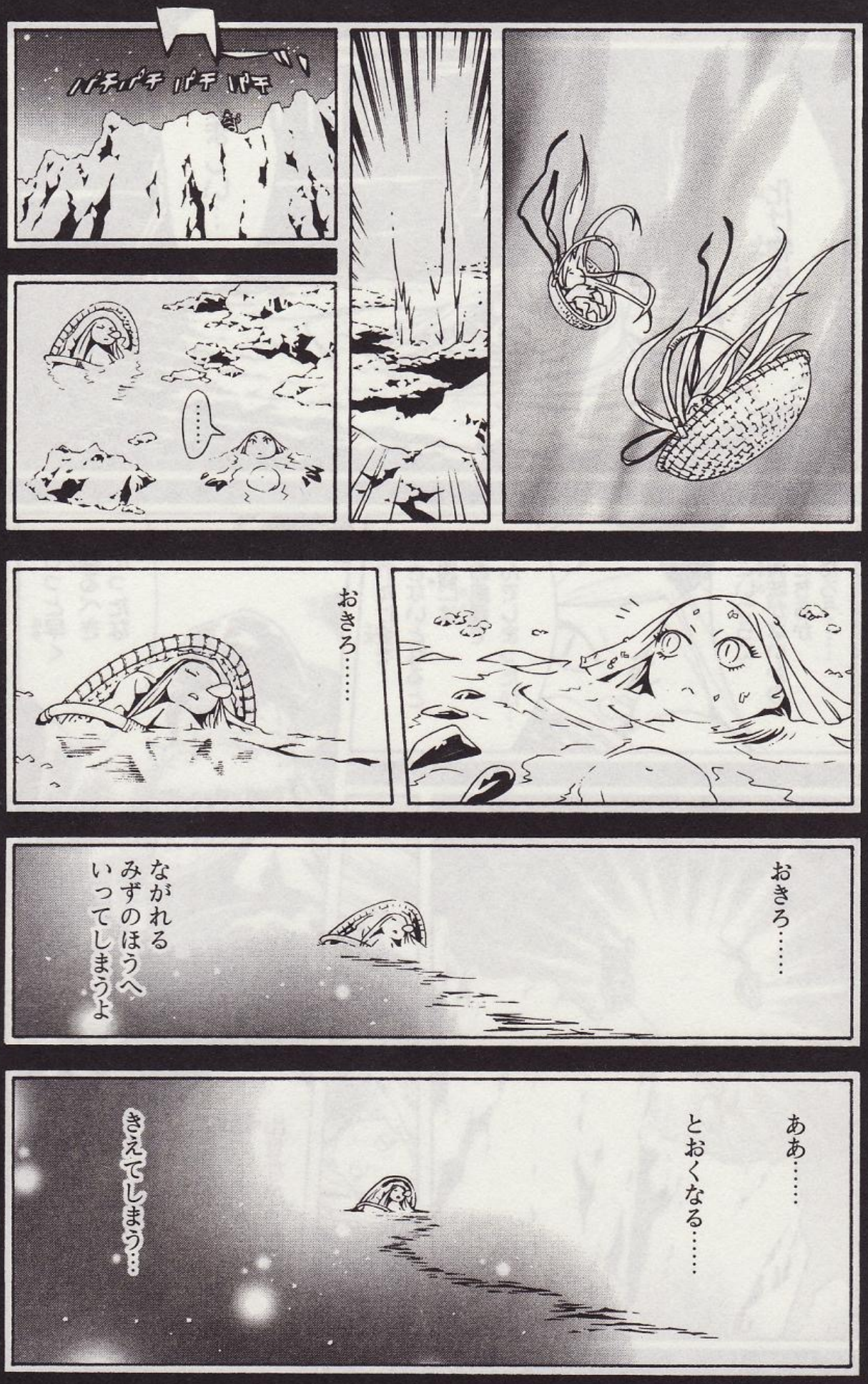
化け物め!!

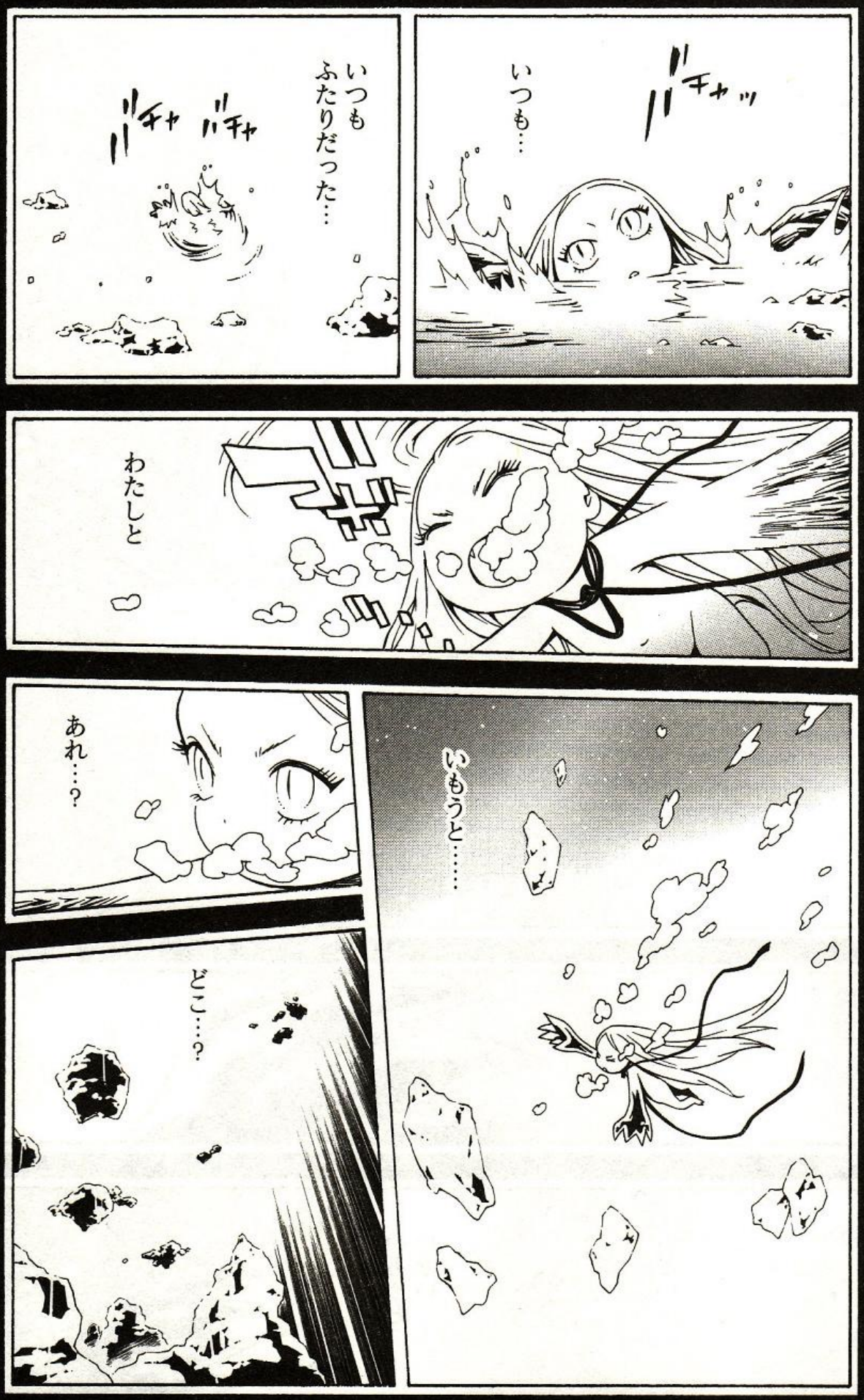
もっと早く葬るべきだったな

「摩訶」を恐れて手が出せなかったが…

これだけ姿を現さないとなると「摩訶」はあの飢饉で死んでしまったか…

こいつらに興味がないかのどちらかだろう……


パチパチ パチ パチ
……
おきろ……
おきろ……
ながれる
みずのほうへ
いってしまうよ
ああ……
とおくなる……
きえてしまう…


ザチャッ
いつも…
ザチャ ザチャ
いつも
ふたりだった…
わたしと
いもうと……
あれ…？
どこ…？

いもうと…
いない…
いもうと……
いない……
いない……

ひとり……

わたしは……

……

う…

ひとりに
なってしまった……

あ…

あ

あ

かなしいよ…

さみしいよ…

かなしいよ

かなしいよ

さみしいよ

いもうと

どれくらいの刻が流れただろうか……

大きな感情の揺れが静まると

私は成長をとげていた……

そして自分が何者で……何をすべきかを理解した

刻まれた「摩訶」の記憶……命の理に従うように

私はここに辿り着いたのだ

感情の揺れで成長が…!?
そっ…
それでニッチは……
ニッチを探そうとはしなかったんですか……!?

私と同じように
妹も成長をとげれば必ずここに導かれてくるはずだ
私が助けに行かねば生き残れないような妹ならば「摩訶」の役目を継ぐ資格はない

……
それで…
ずっと……
……

愚かなのはお姉さんの方だよ…!!

世界で
たった一人……
会いたい妹
なのに……

ずっと一緒に
いたかった妹
なのに…!!

ひとり
ぼっちで
二百年も……

こんな所で
待っていた
なんて…

……

「人」は
そんなに
愚かじゃないよ!!

そんな
立派に
愚かになんて
なれないよ…!!

……

…おもしろいことを言う奴だ……

私の方が……

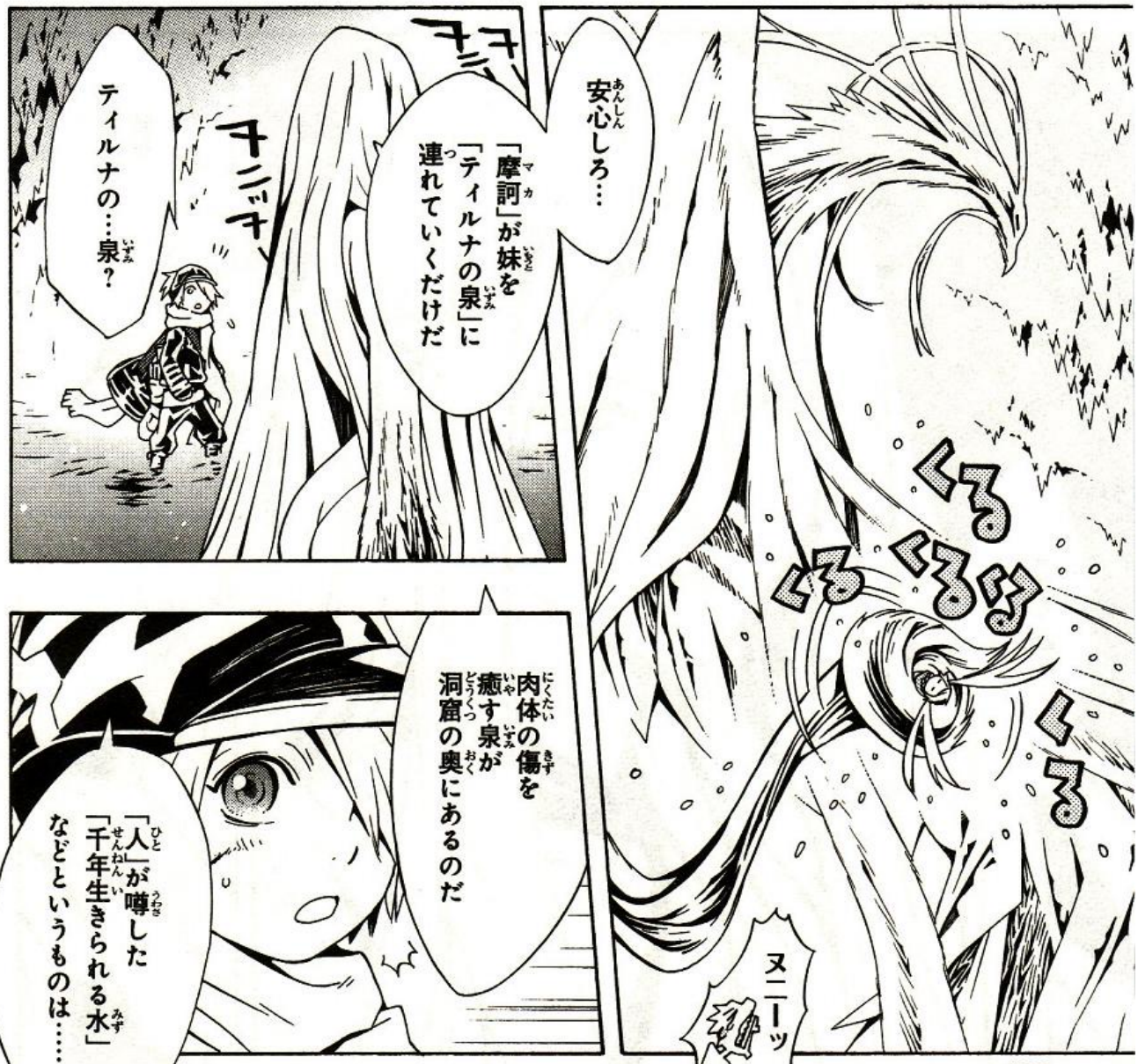
……か…

私も……結局

愚かな「人」から生まれた子

ということか……

ヌニッヌ!!
ステーキ!?
ヌニッヌ――ッ!!
ニッチ!?


安心しろ…
「摩訶」が妹を「ティルナの泉」に連れていくだけだ
ティルナの…泉?
くるくるくるくるくる
ヌニーッ
肉体の傷を癒す泉が洞窟の奥にあるのだ
「人」が噂した「千年生きられる水」などというものは……

どこにもないけれどな!!
私だけによこさないのはずるいぞ!! どこに「水」をもっている!?
はなせ!!
いいかげんにしろ町長!!
町長!!
うるさい!! 「水」よこせ!!

わしも千年生きっ……
ったいィ――!!
ふおっ!! 町長が湖に…!!

ぢめでえ!!
わっぷ
ぢめでえーん!!
おふ!!
こおるこおる
助けてエ――っ!!

そ…そういえばお姉さん
役目……
「摩訶」の役目とは一体……

お姉さん達はここで何をしているんですか…？

洞窟路の氷の柱の一部を見ただろう？

氷の柱…!! そうだ……

あれ…… あの生物達は一体…!?

奴らは「こころ」が全て抜け落ちた時変化を始める……

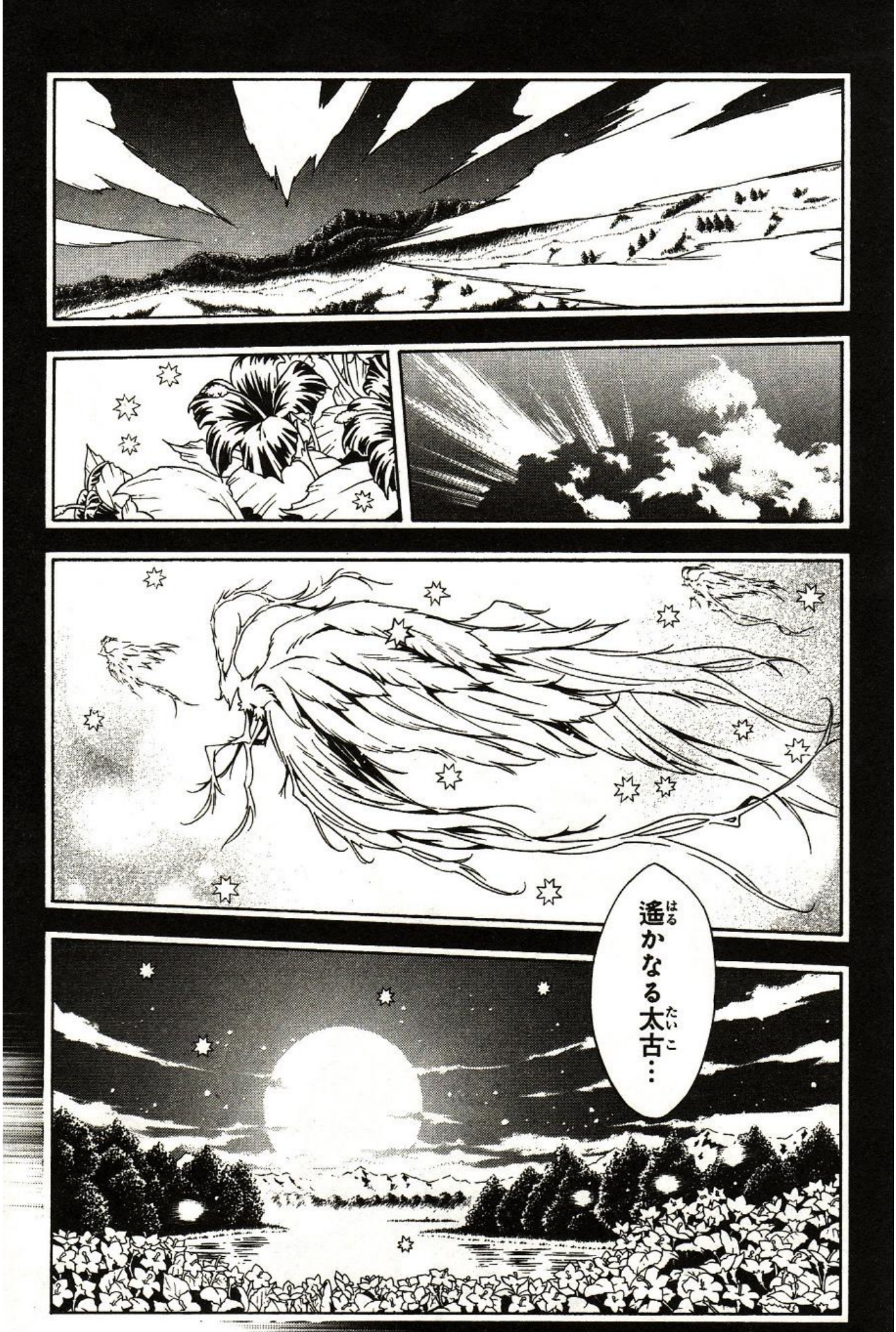
「摩訶」は世界の秩序を乱さぬよう

奴らが完全に変化をとげる前に凍らせてこの地に閉じ込めている……

あれは
お前が眼に
宿すものと同じ…!!
「精霊虫」の
成れの果
なのだ…!!

はー……
ヒマですね
ヒマだな
カイボー
カイボー
カイボー
……

第二十六話「精霊の庭」


遙かなる太古…

お前がその眼の中に宿す「精霊虫」は

大地の霊的なエネルギー存在が小さな虫と融合して生まれた選ばれし生き物だった

だが命を終え……

肉体からその「こころ」の全てが抜け落ちた時

「精霊虫」とはまったく異なる生物へと変化を遂げた…

失くした「こころ」をもとめるだけの
哀れな器……
「鎧虫」という
生物に…!!

……

が……い……

虫……

そんな……

ぼくの眼の中に…

テガミバチの天敵が……

お…お姉さん…!! それはっ……

ぼくの「精霊虫」も いつか「鎧虫」に 変化するっていう ことですか…!?

「BEE」達の持つ「精霊虫」も…!?

「こころ」が抜け落ちる前に「精霊琥珀」となれば……

そのエネルギーは琥珀の中に閉じ込められる

そうなれば「鎧虫」にはほぼ変化しないと言っていいだろう

よかったあ〜〜〜〜〜…

この眼の「精霊琥珀」は母がくれたものなんです

ぼくが産まれた時にかかった病気を治すために…

だから

ぼくはこの石の力をもらって生きることができた…

ずっと一緒の……母がくれた大切な眼……

ぼくの命を救ってくれた精霊が「こころ」を失って

「鎧虫」になってしまったらかなしいです……

ふ…

その「精霊虫」は今もお前を助け共に生きている

良い母をもったな……

お姉さん……

だが…琥珀化もせずこの地で眠っている全てが「鎧虫」として目覚めたならば…

世界は大変な混乱に陥るのは間違いない……

こっ…
ここには
そんなにたくさんの
「精霊虫」が眠って
いるんですか!?

「摩訶」はこの地を
「精霊の庭」と
呼んでいるよ

に……
にわ!?

「鎧虫」化が
はじまると

奴らは何度も
変態を遂げて
成虫となる

「摩訶」は
幼虫の状態で
凍らせて
それを止めているのだ

そうだ…!

その凍らせた
やつを……

ゴーシュ…

えと……
黒づくめの男が
洞窟へやって
来ませんでしたか!?

ああ

そっ…
その男は
何を

洞窟路で お前と同じような「弾丸」を撃っていたな

「心弾」だ…！

そ… それで!?

あー たしか……

幼虫を一体 目覚めさせ 連れ去っていった

匂いは 西南の方に 消えたな…

とっ…!! 止めたりしないんですか!? そういうの!!

一体ごとき 物の数には 入らん！

なんでーっ

この地には 数千からの「精霊虫」が眠っているのだからな

ドドドドドド

数千……

……

ニッチの
お姉さん……

よく見たら
傷だらけじゃ
ないか……

「摩訶」と
お姉さんは

ずっとここで
世界を護って
くれているんですね…

それほど
寛大ではない

我々は
自らの命を
守っているだけだ

そのおかげで
ぼくら「人」も
助かっています!!

だから
同じことです!!

さすがニッチの
「摩訶」と
お姉さんだ!!

ありがとう
ございます!!

……

ピコ

レッ

おねえさんも
あのカオ
するんだ…

それで
あの……

ニッチは……
ザァァァ
ニッチは
いつ返(かえ)して
もらえるん
でしょうか……

……

む～…

ティルナの泉は肉体の傷を癒してくれるが僅かの刻が必要だ

それまでは預かろう

え……

安心しろなおればすぐにお前の元へ帰してやる

妹もいつかは大きな感情の揺れを経験し成長をとげるだろう

それまでは妹が何よりも「こころ」をよせているお前のそばに

いさせてやりたい

お姉さん……

……

「さよならがかなしい」のは

私もよくしっているからな……

お前の仕事は「テガミ」を届けることだと言ったか…？

は…はいっ…

「テガミ」とは何だ？

「テガミ」は……人の「こころ」…そのものです…！

「こころ」……

「テガミ」をうけとるとどうなる？

う…嬉しかったり自分の「こころ」をゆさぶられたり……

では私達への「テガミ」は

妹だな！

よく届けてくれたぞ

ラグよ

ニッヂを……おでがいじまず…！

おねえぎんもおげんぎで…!!

大変なお仕事……

何百年(なんびゃくねん)もごくろうさまです!!!

失礼(しつれい)します!!

ヒ…

カ…

リ…

あれが
『ヒカリ』…？
まさか……

ラグが「人」か……
それとも
「人」の形を成した
「何か」か……
確かめるには
少し成長を
待たなければ
ひとつ
楽しみができたな

……
「テガミ」は
「こころ」……

「こころ」を届(とど)ける者(もの)……
か……

「テガミ」が……
盗まれた…!?

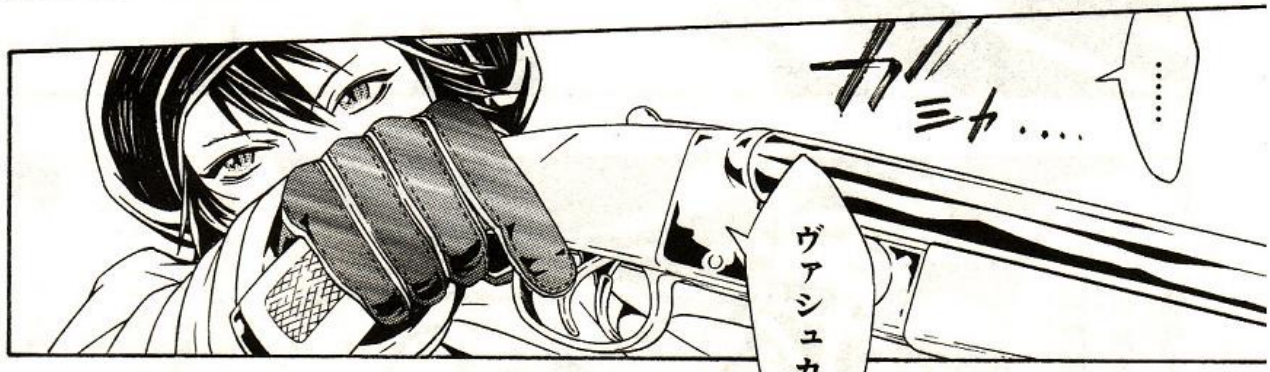
ちっ……この町もかよ
ガリガリ
どうなってんだ……!?
北東ルートで六つの町に寄って集荷できたのは半分の町か…
どうにも気に入らねえな——っ!! ヴァシュカー!
鞄の中スッカスカで予定より北まで来ちまった
あれペパーミント・パティ山脈だな

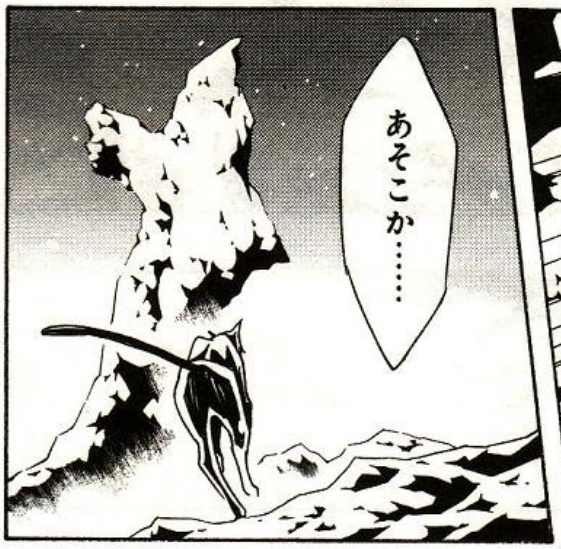
あの向こうが氷河地帯…
ブルー・ノーツ・ブルースか……

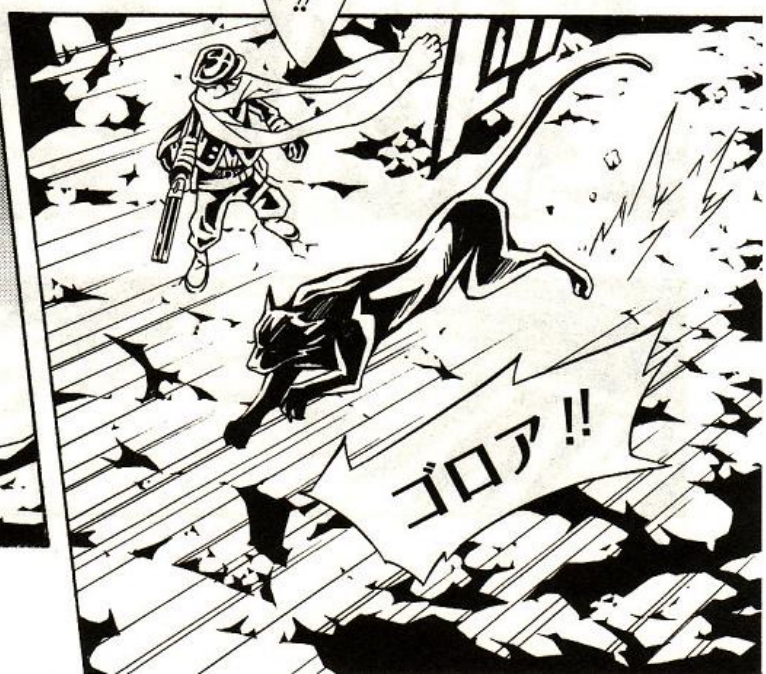
ラグもこのルートで戻ってくるかな…？
しゃーねぇヴァシュカ！
もうちょい足伸ばしてピアスの町でラグを待ってみようぜ
ゴギャ

ニッチがいるから大丈夫だとは思うけど…
ちょっと心配だかんな…

コナーも50キール西の町ラメントに配達に来てるはずだから
帰館前に足並み揃えて情報を……


……
ガシャ……
ヴァシュカ!!


あそこか……


ゴロア!!

誰だかしらねえが……

オレは今機嫌が悪ィーんだ…

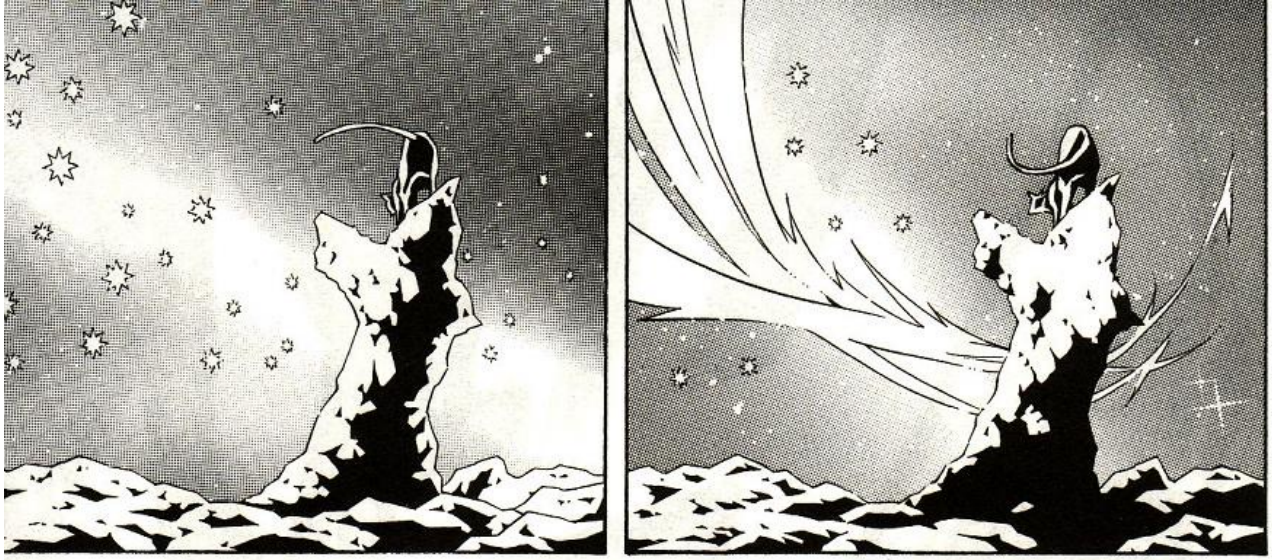
用があんなら10秒で出てこい!!!

1234ゴニョ10!!

時間切れ!!!

青棘!!!!

ガ
ミシ…

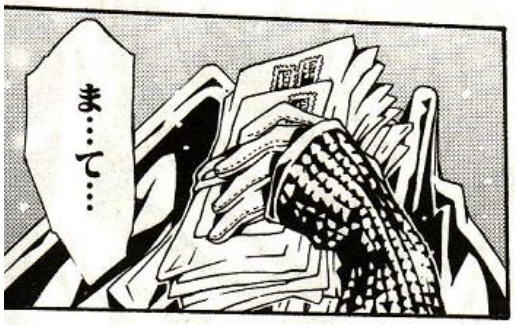


僕の名はノワール……

君の「テガミ」…
略奪致します……

ざっけん…
ガシッ

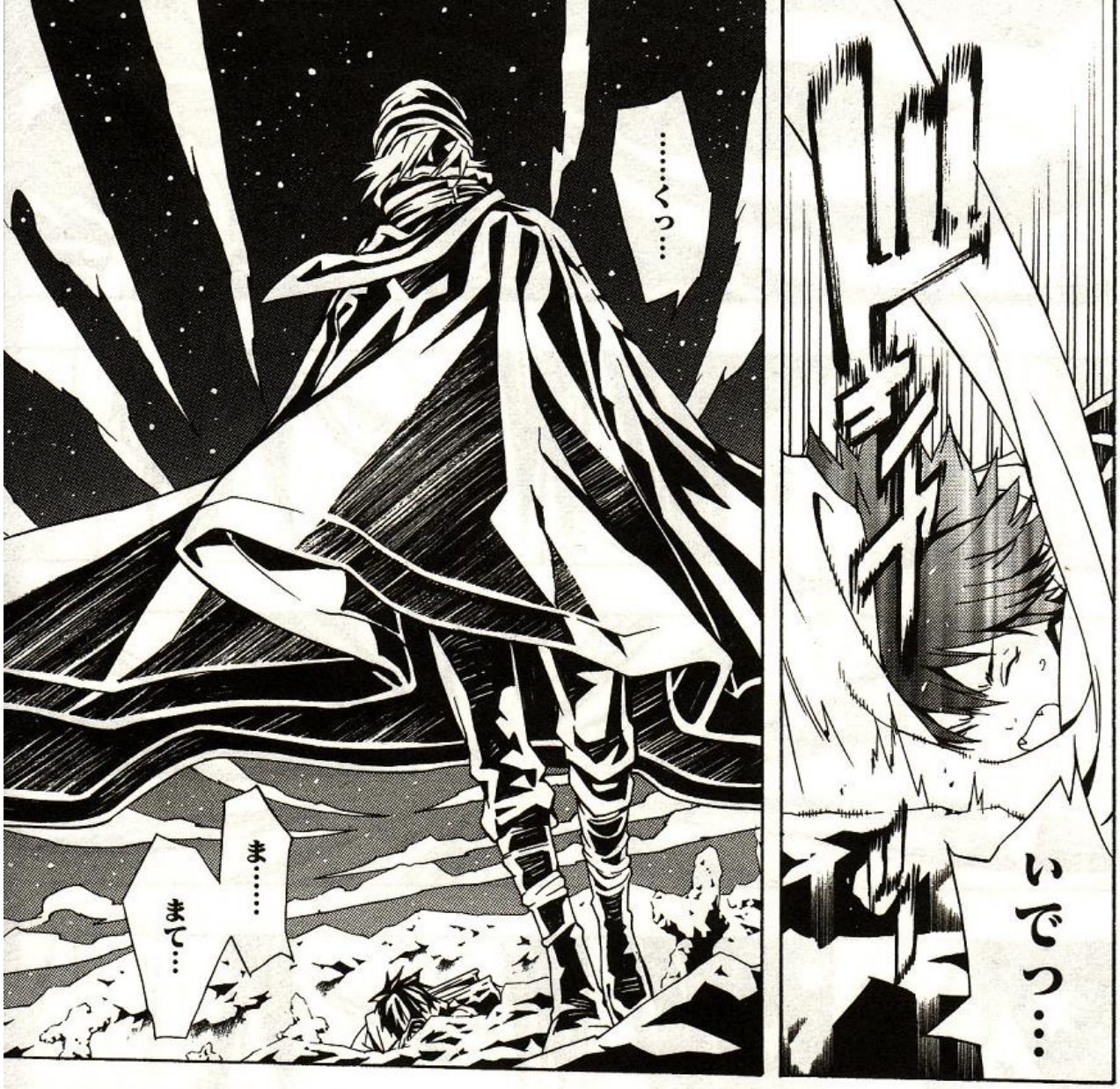
ブギャ
響け…
ジムノペディ……

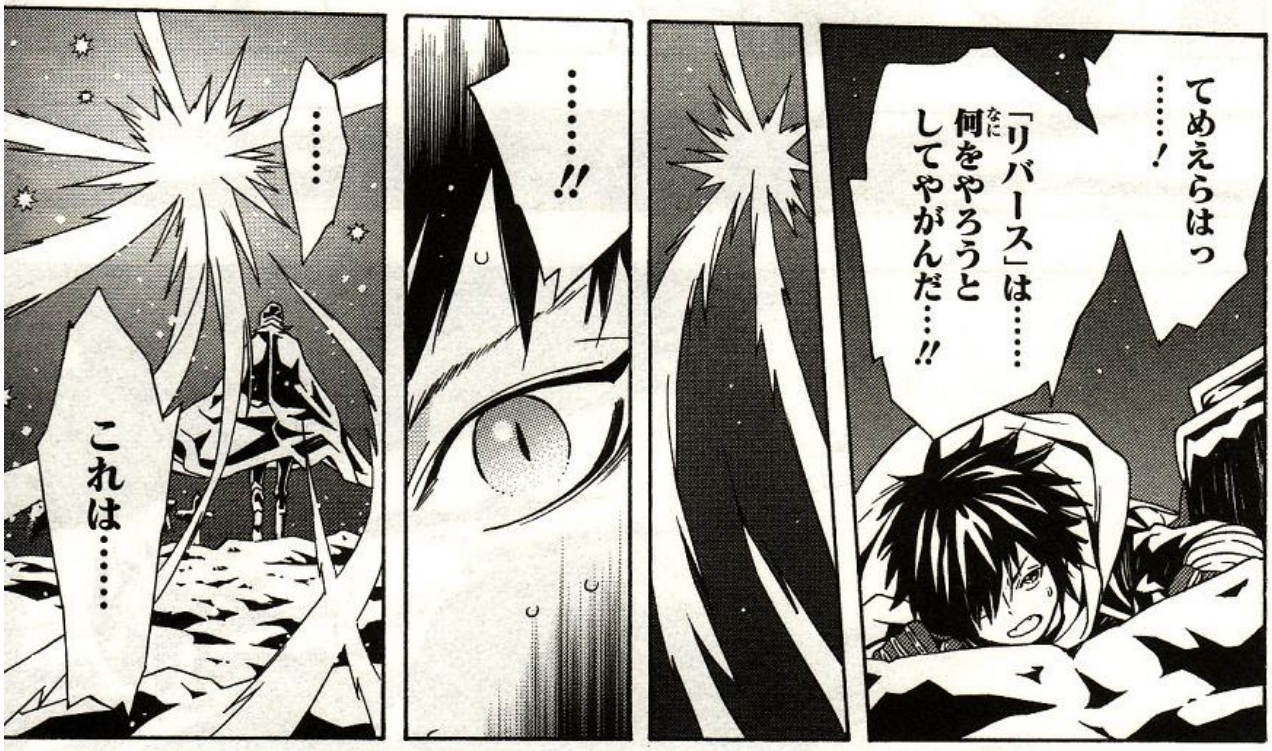


テ…ガミ…は
わたさ…ねえ…ぞ…
くそゴー…シュ……
……スエー…ド……

へっ…
なにが……ノワール…だ…

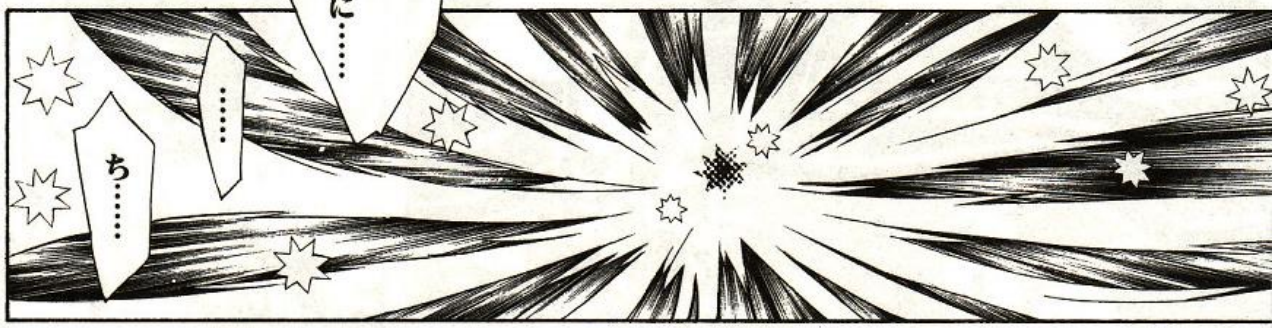
あんたのこ…ころ……
ラグが……取り戻す…って言ってた…ぜ…
首洗って……待ってるんだな…！


いでっ…
……くっ…
ま……
まて…


てめえらはっ
……！
「リバース」は……
何をやろうと
してやがんだ……!!
……!!
……
これは……

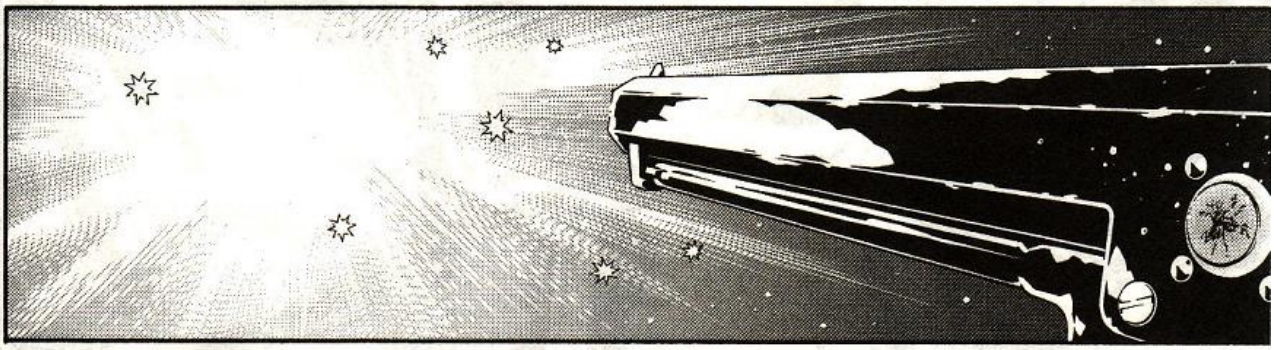
ヤツの……

「心弾(こころ)」…が
オレの……中(なか)に……


……
ち……

けったくそ
……
わり…い
……
ぜ……

ドゥ
「こころ」が……欲しいか……
チビ…
ドゥ



ノワール…！
大丈夫……
行きましょうロダ……
はい……

おい!!あれは…

いで

いって〜〜〜……

……あ?

……

ラグ?

……

ここは…?

ピアスの町だよ…

帰館途中に寄ったら

「BEE」が倒れて運び込まれてるっていうから…

ピアス…

じんじん

ヴァシュカも表に居るけど元気ないみたい…

一体なにがあったのザジ…？

どよーん

……

「ノワール」に

「テガミ」を奪われた…

!? ゴーシュに…

ゴーシュに会ったの!?

いくぞラグ!!

いくって…!? ザジ!?

「テガミ」を盗んでるのは「リバース」の奴らに間違いねえ

ったくうかつだったぜ！

ヴァシュカに話しかけてんの聞かれちまったかもしれないんだ

お前が無事なら

狙われんのはたぶん……

役場で聞いたんだー「修道院クッキー」

究極にシンプルだけど優しい味なんだって！

うはー～～おいしそ～～～

リーン ゴーン

ベリタブリィー修道院……ここだ！

すいませーん!!

クッキー下さ〜〜い!!

こんにちは…クッキーはバターとシナモンとコーヒーのが……

全部3袋ずつ!!

3袋ずつ…千八百リンです

はい! おつりはお布施に!!

あなた……「BEE」…?

はい! 集荷しに来ました! 「テガミ」あるなら持っていきますよ!

今は
ありませんので……
どうぞ

ありがとう
「BEE」の人……

修道院クッキーの
やさしい味を
どうぞ……

……

ガキュ

え!?
ニッチ
いねえの!?

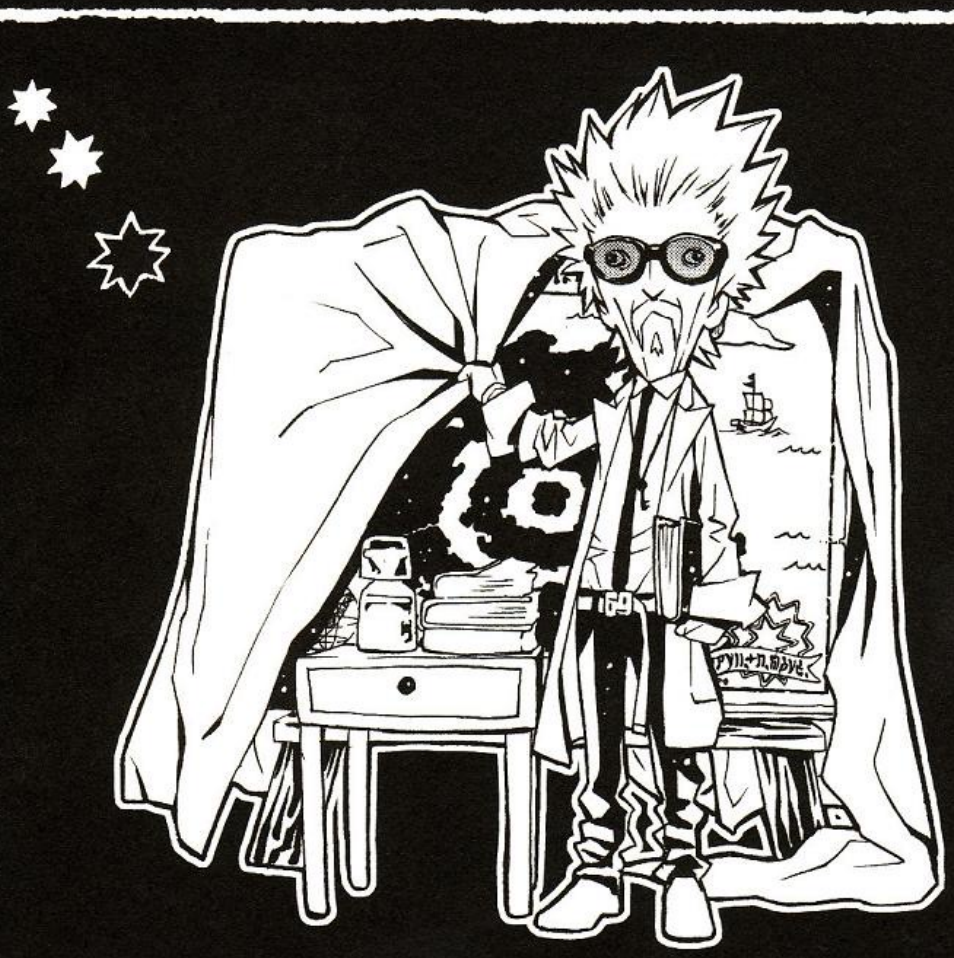
じゃ ラグは
こなくて
いいや!!

なんで!?
いくよ!!

7「ブルー・ノーツ・ブルース」(完)

a rude sketch

カバーイラストのラフスケッチB



reference by Dr.thunderland

サンダーランド博士、本日の復習

わしはDr.サンダーランド。
だが、最近では…何や、こう、どす黒い疑惑の欠片がわしの中で膨らんできておる。
わし、ホンマにサンダーランド博士なんやろかやろかやろか…（残響音含む）。
そもそもわしはこの世界に実在するんやろか？実体はあるのやろか？
わしはユウサリの郵便館に勤務し、日々様々な事を研究しておるというが
実際はどうなんやろか？
今回収録分の、この世界の事柄について少々復習しながら、
わしの存在を確かめてくれませんか？

■ピコピコ

第一話にも登場するシンプルな（?）生き物「ピコピコ」は、煮ても焼いても炒めても、とにかく美味いと言われとる。生のお造りは人生一度は味わいたい嗜好品や。刺身醤油でな。でも活き造りはちょっち怖い。ピコピコしとる所を踊り食う。いや～ん！

■地底湖 ブルー・ノーツ・スケール／精霊の庭

（ちていこブルー・ノーツ・スケール／せいれいのにわ）

洞窟から、鎧虫（幼虫）の氷の柱群を進むと、巨大な地底湖にたどり着く。過去には奥へつながる氷山へ抜ける「摩訶路」がいくつもあり、摩訶はそこから空に舞い上がったらしい。町長が語るように洞窟は普段、濃い霧に包まれていて奥には進めんようや。ラグたちが地底湖にたどり着けたのは、やはり摩訶がニッチを…、子を招き入れた、ということなのやろね。

（メモ★ブルー・ノート・スケール blue note scale ／ジャズやブルースなどで使用される、長音階の構成音に第3音・第5音・第7音を半音下げた音（ブルーノート）を加えた音階）

■ティルナの泉（ティルナのいずみ）

（メモ★ティルナ Tír na ／ケルト神話、妖精が暮らす楽園の名）

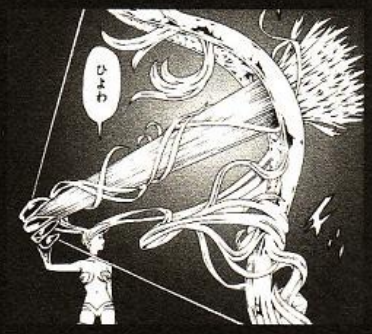
■摩　訶（マカ）

ホンマにおったな～「摩訶」！しかし、あほ町長め…。里に伝えられてきた話は「摩訶の子」も含めて、神話とも呼べぬ、たんなる作り話だったっちゅーわけやね。ひいじいさんの口述本を書いたセザンヌ博士も草葉の陰でずっこけとるわ。「摩訶」は体内から冷気を放出させ「鎧虫（幼虫）」を冷凍保存しとるらしい。しかしその数、数千とは…。この地どころか、ホンマに世界を護っとるかもしれんなあ。ほんで、もしや太古の時代から生きとるのかしらん…？その生態・能力はいまだ未知やが、とんでもない生物なんは間違いない。いつかラグ達を助けてくれるとええんやが。しかしアレや。「摩訶」がおるならホレ！「わし」も本当に居るかもしれんやろ！？希望が出てきたで。うほほ！よし！早よ誰か「わし」発見して。ハチノスで探して！「わし」おるで！きっとおるおる！

（メモ★セリカ Celica／トヨタ自動車が製造の乗用車（1970－2006）スペイン語で「天上の、空の、神々しい」）

■摩訶の子（マカのこ）

大元は「人」の子やが「摩訶」の涙によって何かが作用したんやろなあ。「摩訶エキス」っちゅうか。…いや、そんなことより！お姉さん!!…パンツは、はかんでくださ～い!!…あ、いや。これわしの個人的趣味。素直な意見。心から希望します。一生のお願（略）。



ニッチの強さも半端ないと思っとったが、お姉さんはもっとヤバいわ。ラグと出会わずにニッチが大人になった感じやろか。「人はいけませ～ん」を知らんのだもんね。髪の剣技もバリエーション豊富やなあ。ニッチもそうだが「摩訶の子」は表情があまり読み取れん方々らしい。汗もあまりかかんようやし。だがひとつ、お姉さんは感情が高ぶると言葉づかいがウニャウニャになってまうのな。ニッチとの初対面も顔はクールやが、言葉づかいをみると結構ドキドキで興奮してるのかもしれん。そう思うとちょっとキャワイイとこもあるのう。怖いけど。ラグと出会い成長していくニッチは、「摩訶」より「人」に近くなっていくのやろか？そんで、いつかは感情が高ぶり「成長」をとげるのやろか…？

■心　弾（しんだん）

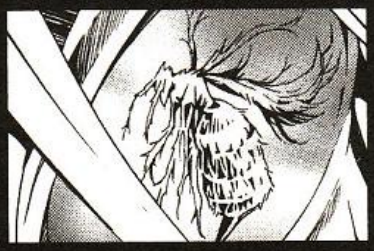
ザジはあれやな。簡単に悪意をバラまきすぎでは。分かりやすい子やな～。逆にノワールは複雑で危険な「こころ」を撃ってくる。撃たれたヴァシュカも「どんより＆モヤモヤ」しとったろ。アリアの「優しい心」の回復弾もあれば、ノワールのように人を「辛く・苦しくさせる」心弾もあるっちゅうわけや。さらに、人を傷つける意志をもった「心弾」は、相手の「こころ」だけでなく「肉体」を傷つける事も出来る…という。が、この件に関してはまたおいおいな。

そして、初めてラグが自分の意志で「人」に「心弾」を撃ってしまったのう。ニッチのお姉さんが「人」かどうかは、まあおいといて。…とはいえ、相手を傷つけるものではなく、ニッチのこと、ニッチを想う自分の「こころ」を伝えたいがための手段だったワケやが。今回の事は、ラグがゴーシュの「こころ」を取り戻す唯一の手段、ノワールに撃ち込む「手紙弾」を撃つ

参考になったのではなかろうか。
…嗚呼！ラグよ。ぜひわしの所にも来て、わしも取り戻して〜。
わしもわしもわしもわしも〜ん!!

■鎧　虫（幼虫）（ガイチュウようちゅう）

太古の時代、大地の霊的なエネルギー存在が小さな虫と融合して「精霊虫」という生物が生まれた。その虫が「死」を迎えると、ゆっくりと「こころ」が消えていく。そして残されたボディが「鎧虫」へと変態する、というわけやな。「こころ」を残したまま「琥珀化」した「精霊虫」は、「精霊琥珀」として、このアンバーグラウンドを…、ラグたちを助けてくれとるっちゅうわけや。なんとなんと。こりゃ早よ息子のジュニアとチームを組んで、新たな研究を始めな!!
ぐはあ！ついに出番やて!!普通に出番あるで!!あるよな!?ありますよね!?ノワールは見た事もない「鎧虫」を目覚めさせよった。あんなんどうするっちゅうねんな！わしや…！わしの所属「AG世界科学班」の出番や！わしの存在がアンバーグラウンドを救いますよ皆さん！ああ、いかん！泣けてきた!!うわああ〜ん!!



■ラメントの町（ラメントのまち）

（メモ★ラメント lament（英）lamentazione（伊）／嘆き、遺憾、哀悼を表した詩や歌、楽曲）

■ベリタブリィー修道院（ベリタブリィーしゅうどういん）

え？まだあんの？…ああ、まあこれは、アンバーグラウンドの女帝を信仰し、修道生活をするための施設やな。「労働は祈りにつながる」ため、ほとんど自給自足で暮らしておるという。修道院内で醸造した薬草酒やワイン、ビールなどを売って生計を立てており、「修道院クッキー」もその一貫やな。…って、なんでロダが!?そういや「精霊になれなかった者」が各地に隠れ処がある言うてたな。この修道院もやはり「リバース」の隠れ処ちゅうことか…。ま、わしにまかせておけばよいのでは？カッカッカ。

（メモ★ベリタブリィー Veritably／本当の、真実の、紛れもない）

Route Map
ルートマップ

最後に今回もユウサリ中央、「地図屋・ロンリー・ゴートヘード／Lonely Goatherd MAP STATION」作成の地図に今巻のルートを記載しておくで。

A: アカツキ B: ユウサリ C: ヨダカ

復習どやったか。ははははは。いかん、笑ってまうわ。いひひひひ。
わし、次の巻は超ヤバいで。ははははは。うふ、うふ。
わはははははは。

奪われた「テガミ」、人柱の少女、そして鎧虫――。

「リバース」の恐るべき計画が明らかに…。

「リバース」の隠れ処である修道院に潜入したラグ。そこで、目の当たりにした恐るべき計画とは…!?

テガミバチ

LETTER BEE

8 2009年10月発売予定!!

『テガミバチ』公式サイト http://www.tegamibachi.com/
浅田弘幸ブログ http://www.asadahiroyuki.com/

I'll ~アイル~

Asada Hiroyuki

あさだひろゆき　アイル クレイジー コウヅ バスケットボール クラブ

JUMP COMICS
ジャンプコミックス
全14巻

ワイルド ダイヤモンド
Wild Diamond

パブリック イメージ
Public Image

ティーンネイジ ロボトミー
Teenage Lobotomy

ライラック オンザ ヒルサイド
Lilac on the Hillside

スクリュー ストレイ シープ
Screw Stray Sheep

フューチャー ロケット コースター
Future Rocket Coaster

ショットガン ソウル ストリップ
Shotgun Soul Strip

ポエム ギャング デスティニー
Poem Gang Destiny

コンプレックス ヴィーナス
Complex Venus

サッド セイリング シップ
Sad Sailing Ship

スピリチュアル ヴァイブス
Spiritual Vibes

ストロング ウィル
Strong Will

ビリーブ イン ユア フューチャー
Believe In Your Future

キャッチ ア ファイア
Catch a Fire

ファンブック

I'll アイル
クレイジー コウヅ ファン クラブ
Crazy KOUZU Fan Club

SPECIAL EDITION PACKAGE
スペシャル エディション パッケージ

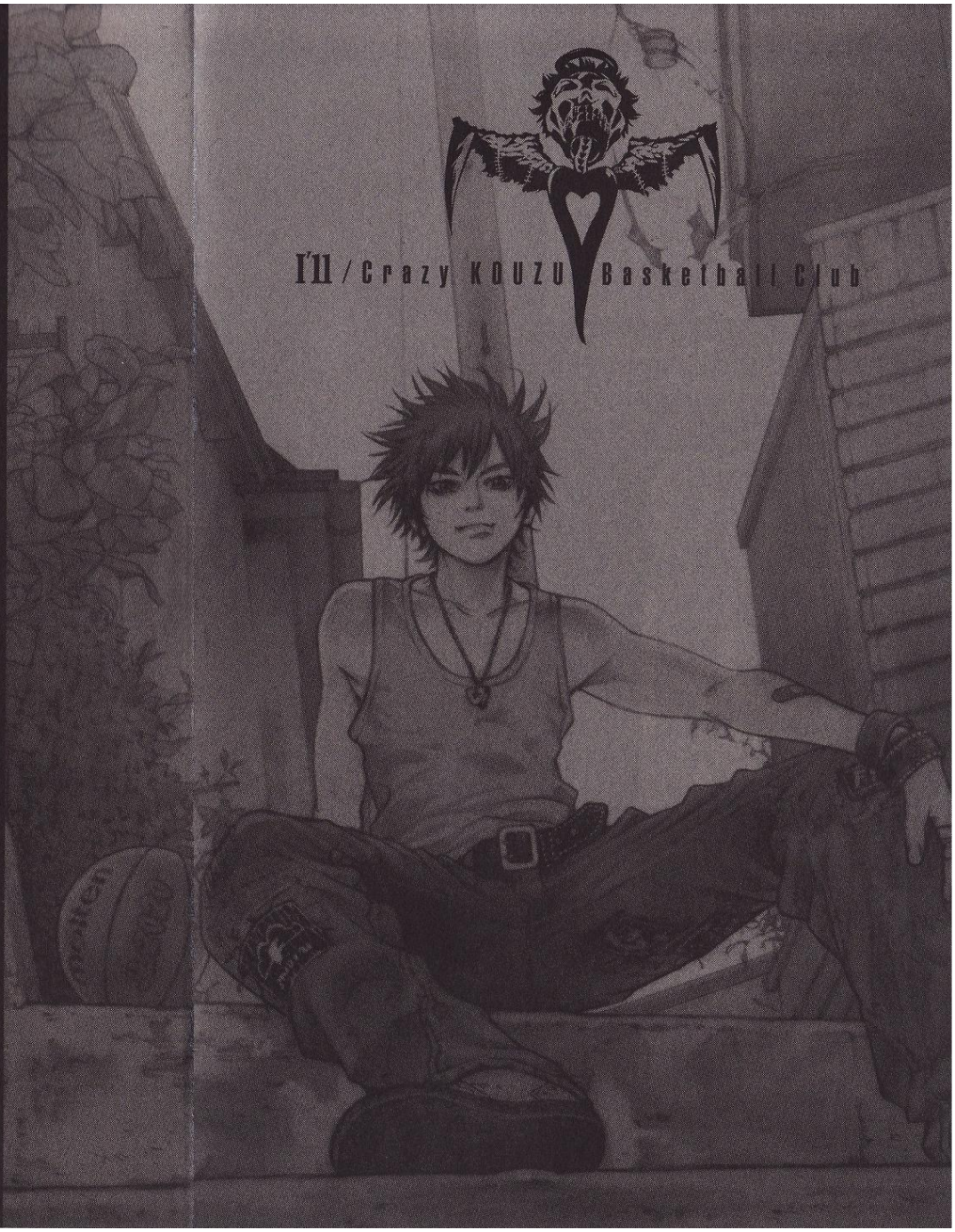
I'll アイル
クレイジー コウヅ ビーシー
Crazy KOUZU BC

Image Album CD
イメージ アルバム シーディー

I'll/CKBC アイル シーケービーシー
センチメンタル ライラック
Sentimental Lilac

OVA I'll/CKBC
オリジナルビデオアニメ
アイル シーケービーシー

#1 十字路、いつかの景色
スタンディング クロス ロード
Standing Cross Road

#2 少年達が空を見上げた日
プリミティブ ルード フラワーズ
Primitive Rude Flowers

I'll/CKBC アイル シーケービーシー
オリジナル サウンドトラック シーディー
ORIGINAL SOUNDTRACK CD